

平成 27 年度 名張市在宅医療支援センター運営報告



～生まれ育ったまち、住み慣れたまちで暮らし続けられるよう

名賀医師会

名張市在宅医療支援センター

目次

I. 名張市、伊賀市の状況

1. 人口の状況	・・・	1
2. 人口動態	・・・	2
3. 医療機関等の状況	・・・	10
4. 介護保険の状況	・・・	13
5. 障害者の状況	・・・	15

II. 平成27年度事業実績

1. 名張市在宅医療支援センターの運営	・・・	16
2. 包括的なネットワークの構築	・・・	18
3. 在宅医療推進のための環境づくり	・・・	21
4. 市民への情報提供、啓発及び協働	・・・	21
5. その他	・・・	21
多職種連携研修実績	・・・	23

III. 資料

多職種連携研修等チラシ、プログラム	・・・	26
介護支援専門員調査結果	・・・	35
名張市在宅医療支援センター運営協議会委員名簿	・・・	49
名張市在宅医療支援実務者会議委員名簿	・・・	50

I. 名張市、伊賀市の状況

1. 人口の状況

(1) 人口の推移 (各年10月1日現在)

	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
名張市	79,913	83,291	82,156	80,284	78,795
伊賀市 (旧上野市)	60,986	61,493	100,623	97,207	90,581
伊賀市 (旧伊賀町)	11,154	11,019			
伊賀市 (旧島ヶ原村)	2,934	2,752			
伊賀市 (旧阿山町)	8,500	8,427			
伊賀市 (旧大山田村)	6,186	5,987			
伊賀市 (旧青山町)	11,675	11,849			

* 資料：国勢調査結果

(2) 人口構成 (概数)

	総人口	年齢区分別人口			平成27年10月1日現在 少年人口 (18歳未満人口)				
		年少人口	生産年齢人口	老年人口	0～5歳	6～11歳	12～14歳	15～17歳	計
名張市	78,795	10,058	46,149	22,084	3,826	4,027	2,205	2,291	12,349
伊賀市	90,581	10,763	51,131	28,668	3,917	4,448	2,398	2,672	13,435
三重県	1,815,865	233,525	1,061,577	501,046	86,133	95,439	51,953	54,697	288,222

* 資料：国勢調査結果

	年齢区分別割合			年齢構成指数			
	年少人口	生産年齢人口	老年人口	年少人口指数	老年人口指数	従属人口指数	老年化指数
名張市	12.8	58.6	28.0	21.8	47.9	69.6	219.6
伊賀市	11.9	56.4	31.6	21.0	56.1	77.1	266.4
三重県	12.9	58.5	27.6	22.0	47.2	69.2	214.6

年齢構成指数の求め方

$$\text{年少人口指数} = \frac{\text{年少人口}}{\text{生産年齢人口}} \times 100$$

$$\text{老年人口指数} = \frac{\text{老年人口}}{\text{生産年齢人口}} \times 100$$

$$\text{従属人口指数} = \frac{\text{年少人口} + \text{老年人口}}{\text{生産年齢人口}} \times 100$$

$$\text{老年化指数} = \frac{\text{老年人口}}{\text{年少人口}} \times 100$$

○ 特徴

老年人口割合が、名張市は28.0%でほぼ三重県と同じであるが、伊賀市は31.6%と三重県を4ポイント上回っている。

年少人口割合は、名張市12.8%、ほぼ三重県と同じであるが、伊賀市11.9%で、三重県より、1ポイント下回っている。

2. 人口動態

(1) 人口動態等の概況

①人口静態（平成26年10月1日現在） 単位：人

	人口		
	計	男	女
名張市	78,633	37,716	40,917
伊賀市	92,905	45,106	47,799
三重県	1,820,491	886,362	934,129

②人口動態（平成26年確定数）

		出生			再掲	死亡		
		計	男	女	低体重児出生	計	男	女
実数	名張市	596	289	307	47	767	393	374
	伊賀市	610	305	305	59	1,177	587	590
	三重県	13,727	7,033	6,694	1,330	19,525	9,921	9,604
率	名張市	7.6	7.7	7.5	78.9	9.8	10.4	9.1
	伊賀市	6.6	6.8	6.4	96.7	12.7	13.0	12.3
	三重県	7.5	7.9	7.2	96.9	10.7	11.2	10.3
	率の算出方法	人口千対	男子人口千対	女子人口千対	出生千対	人口千対	男子人口千対	女子人口千対

		再掲	再掲		周産期死亡	婚姻	離婚	自然増加	合計特殊出生率
		乳児死亡	新生児死亡	死産					
実数	名張市	0	-	7	-	353	172	△ 171	
	伊賀市	1	1	16	2	397	136	△ 567	
	三重県	27	15	308	60	8,555	3,098	△ 5,798	
率	名張市	0.0	-	11.6	-	4.5	2.19	△ 2.2	1.45
	伊賀市	1.6	1.6	25.6	3.3	4.3	1.46	△ 6.1	1.37
	三重県	2.0	1.1	21.9	4.4	4.8	1.73	△ 3.2	1.45
	率の算出方法	出生千対	出生千対	出産千対	出生千対	人口千対			

③合計特殊出生率の推移

	平成7年 ～11年	平成22年 ～26年
名張市	1.30	1.45
伊賀市	1.50	1.40
三重県	1.45	1.48

資料：三重県健康福祉部健康福祉総務室

○ 特徴

合計特殊出生率は、名張市1.41で三重県値と同じである。
伊賀市は、1.37で、三重県値を0.08ポイント下回っている。
自然増加率は、名張市－2.2で三重県値－3.2を1.0ポイント上回っている。
伊賀市は、－6.1で、三重県値を2.9ポイント下回っている。

(2) 死亡の動向

① 死因別死亡状況

主要死因別死亡数・死亡率（人口10万人対）

平成26年1月1日～12月31日													
	総数	結核	悪性新生物	糖尿病	高血圧性疾患	心疾患	脳血管疾患	大動脈瘤	肺炎	慢性閉塞性肺疾患	喘息	肝疾患	腎不全
名張市	100.4	162.7	104.7	204.4	24.8	80.6	96.0	90.9	57.8	105.4	—	50.0	96.7
	767	2	241	17	1	94	65	9	40	10	—	5	14
伊賀市	98.5	49.0	90.3	71.5	159.8	101.0	100.0	84.9	91.9	89.4	67.2	82.8	107.2
	1,177	1	296	9	11	191	109	13	109	14	1	11	26
三重県	101.5	84.5	93.7	100.0	112.5	99.9	102.3	113.2	91.8	98.7	42.6	76.1	107.3
	19,525	27	5,172	206	119	2,986	1,772	281	1,678	242	10	177	405

資料：三重県健康福祉部健康福祉総務室

主要死因別年齢調整死亡率（人口10万人対）

平成26年1月1日～12月31日													
	総数	結核	悪性新生物	糖尿病	高血圧性疾患	心疾患	脳血管疾患	大動脈瘤	肺炎	慢性閉塞性肺疾患	喘息	肝疾患	腎不全
名張市	345.28	0.49	124.46	7.55	0.24	42.46	25.83	2.70	13.80	3.66	—	2.46	5.25
伊賀市	344.75	0.25	110.84	4.32	2.11	54.37	28.38	3.85	23.04	2.55	0.13	4.87	5.17
三重県	359.60	0.37	113.95	3.81	1.57	50.87	29.75	5.45	23.85	3.60	0.13	4.60	5.83

資料：三重県健康福祉部健康福祉総務室

年齢調整死亡率 =
$$\frac{\{\text{観察集団の年齢X歳（年齢階級）の死亡率} \times \text{基準人口集団のその年齢X歳（年齢階級）の人口}\}}{\text{の各年齢（年齢階級）についての総和}} \times 100$$

基準人口集団の総数

基準人口：昭和60年モデル人口の使用

特徴

- ・名張市の死因順位は、第1位悪性新生物 241人、第2位心疾患 94人、第3位老衰 81人で、これら3大死因の占める割合は、53.4%となっている。
- ・伊賀市の死因順位も名張市と同じで、3大死因の占める割合は、53.4%となっている。
- ・年齢構成を補正した年齢調整死亡率で、名張市は悪性新生物で10.5ポイント、糖尿病で3.7ポイント、老衰で5.7ポイントそれぞれ三重県値を上回っている。

年齢調整死亡率（人口10万対）（注）

死因		平成19年～23年累計		平成22年～26年累計	
		男性	女性	男性	女性
悪性新生物	名張市	183.4	90.6	172.9	86.2
	伊賀市	187.3	81.6	177.1	81.9
	三重県	175.0	83.8	167.8	81.8
心疾患	名張市	69.1	32.8	57.2	30.6
	伊賀市	89.4	41.0	77.0	35.6
	三重県	75.4	40.3	69.2	36.8
脳血管疾患	名張市	41.7	29.8	37.2	20.3
	伊賀市	46.4	23.5	37.8	21.1
	三重県	47.0	28.4	42.9	25.1
交通事故	名張市	3.4	3.4	5.6	1.9
	伊賀市	10.1	2.2	9.2	1.6
	三重県	8.8	3.1	7.7	2.7
肝疾患	名張市	9.5	1.4	5.7	1.4
	伊賀市	10.1	3.4	8.3	3.9
	三重県	8.7	3.1	7.7	2.9
糖尿病	名張市	4.4	3.1	6.6	3.4
	伊賀市	5.2	2.8	4.7	1.7
	三重県	7.0	3.5	6.2	3.2
高血圧	名張市	0.9	0.9	1.5	0.3
	伊賀市	1.8	1.3	1.8	1.5
	三重県	2.0	1.5	1.8	1.5

40～64歳における生活習慣病死亡率（人口10万対）

	平成19年～23年累計			平成22年～26年累計		
	計	男性	女性	計	男性	女性
名張市	226.6	307.5	152.4	205.9	285.9	133.0
伊賀市	242.2	338.3	146.7	218.9	292.1	146.7
三重県	217.9	293.0	144.1	200.1	263.3	137.6

自殺者

		平成19年～23年累計			平成22年～26年累計		
		計	男性	女性	計	男性	女性
実数	名張市	76	51	25	64	43	21
	伊賀市	101	75	26	88	58	30
	三重県	1,882	1,378	504	1,738	1,213	525
率 (人口10万対)	名張市	18.9	26.4	11.9	16.1	22.5	10.1
	伊賀市	20.6	31.5	10.3	18.5	25.2	12.2
	三重県	20.2	30.4	10.6	18.9	27.1	11.1

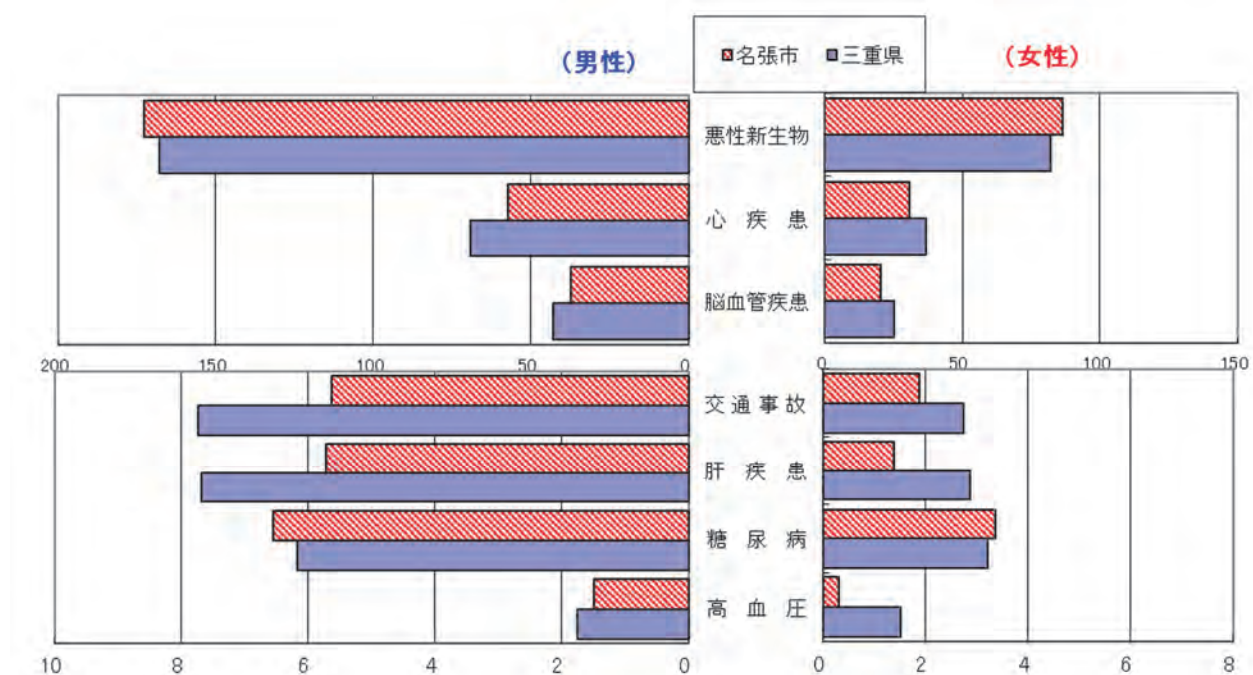
資料：三重県ヘルシーピープルみえ21データベースシステムより

（注）年齢調整死亡率とは年齢構成の異なる地域間で死亡状況の比較ができるように年齢構成を調整した死亡率
年齢構成の異なる集団について、年齢構成の相違を気にすることなく、より正確に地域比較や年次比較ができる。

○ 特徴

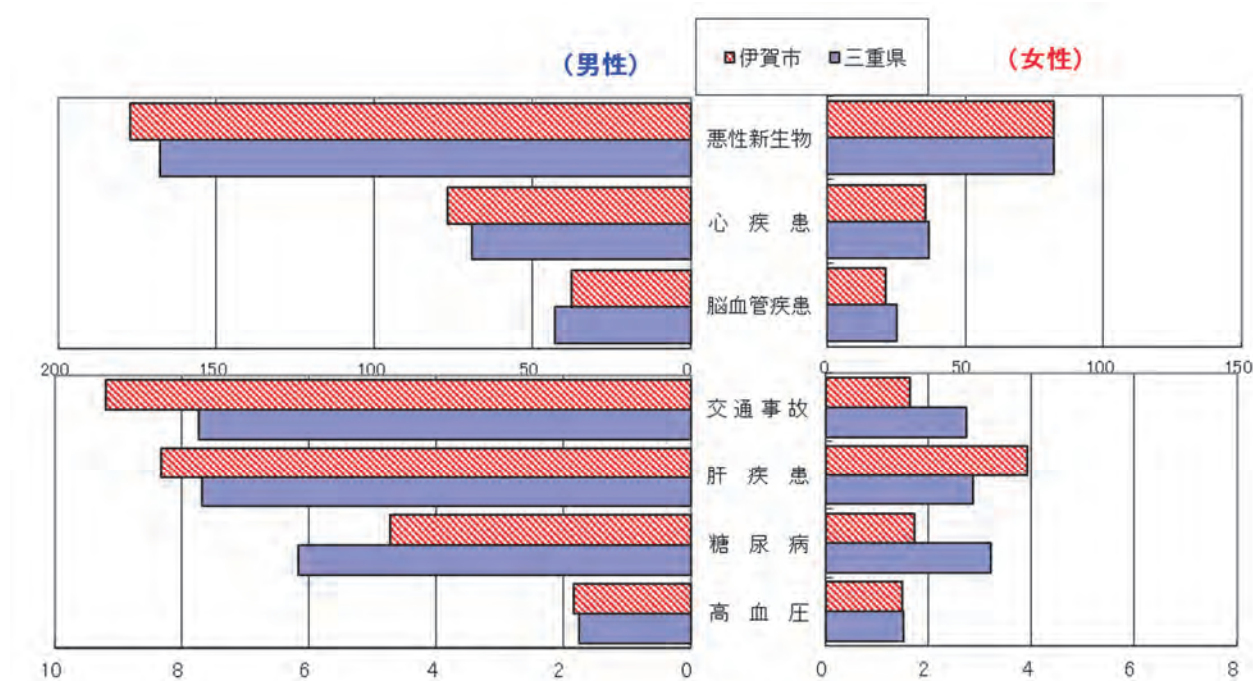
- ・年齢調整死亡率（平成22年～26年累計）で糖尿病によるものが、名張市男性は、三重県値を0.4ポイント上回っており、前回累計から2.2ポイント上昇している。
- ・40～64歳における生活習慣病死亡率（平成22～26年）で名張市男性は三重県値より22.6ポイント上回っている。
- ・40～64歳における生活習慣病死亡率（平成22～26年）で伊賀市男性は三重県値より28.8ポイント上回っている。

年齢調整死亡率（平成 22～26 年累計）



特徴（名張市）

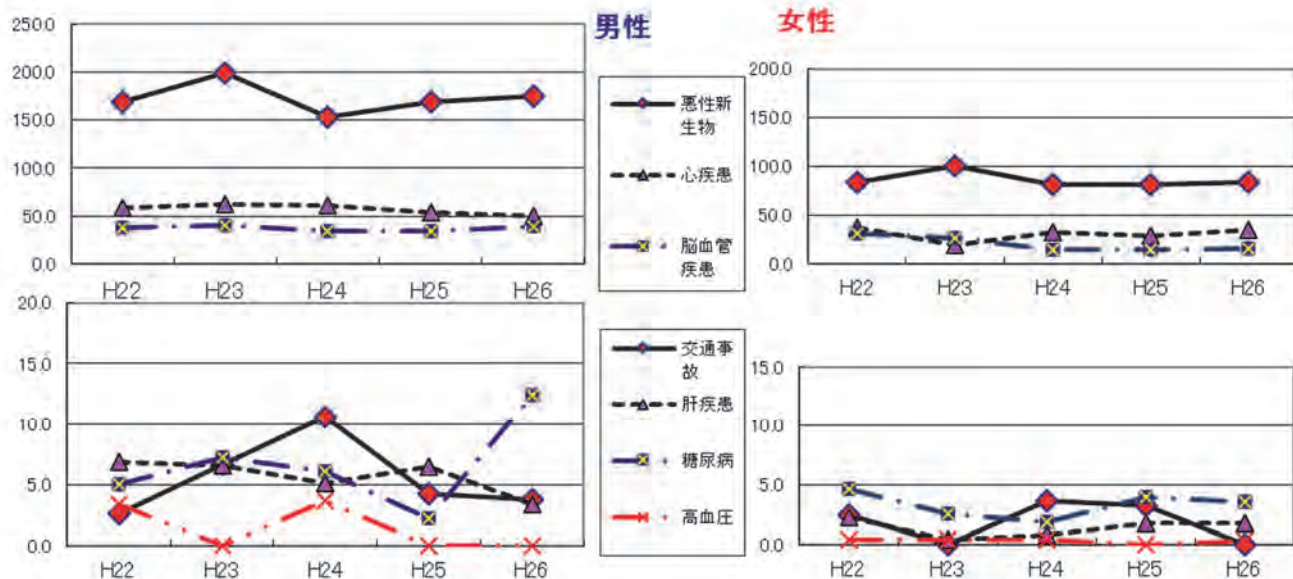
- ・男性、女性とも、悪性新生物、糖尿病で三重県値を上回っている。



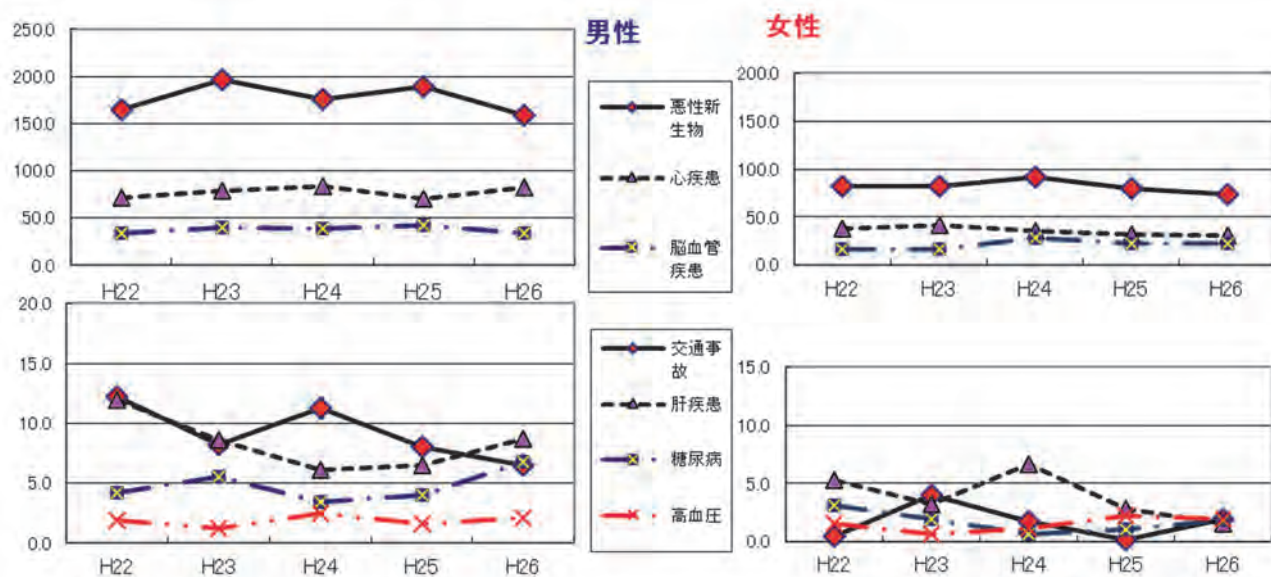
特徴（伊賀市）

- ・男性では、悪性新生物、心疾患、交通事故、肝疾患で三重県値を上回っている。
- ・女性では、肝疾患が三重県値を上回っている。

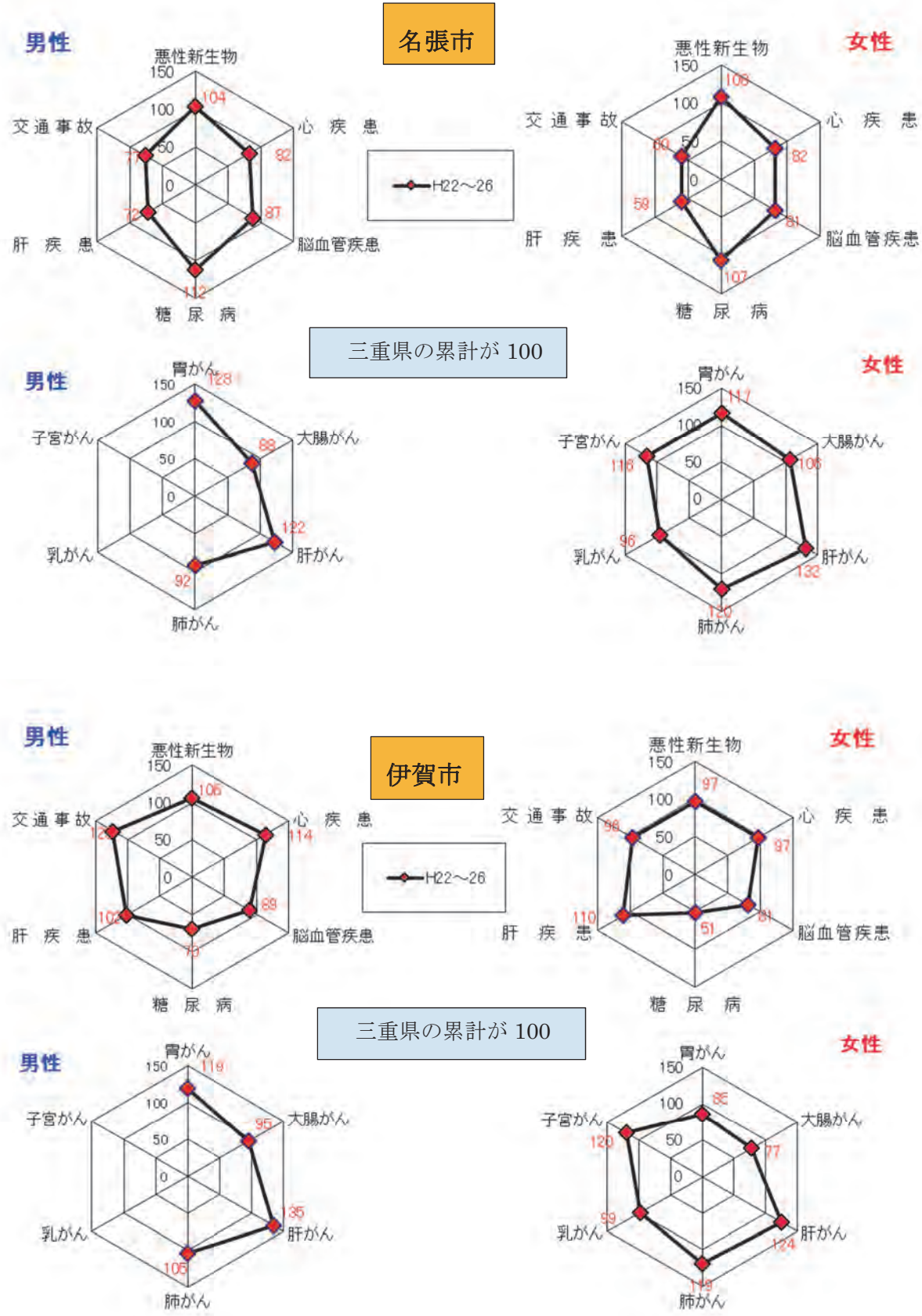
年齢調整死亡率の年次推移 名張市



年齢調整死亡率の年次推移 伊賀市



標準化死亡比



標準化死亡比：年齢構成の差異を基準の死亡率で調整し（期待死亡数）、調整した値の現実の死亡数に対する比をいいます。

②死亡場所の状況

場所別死亡数

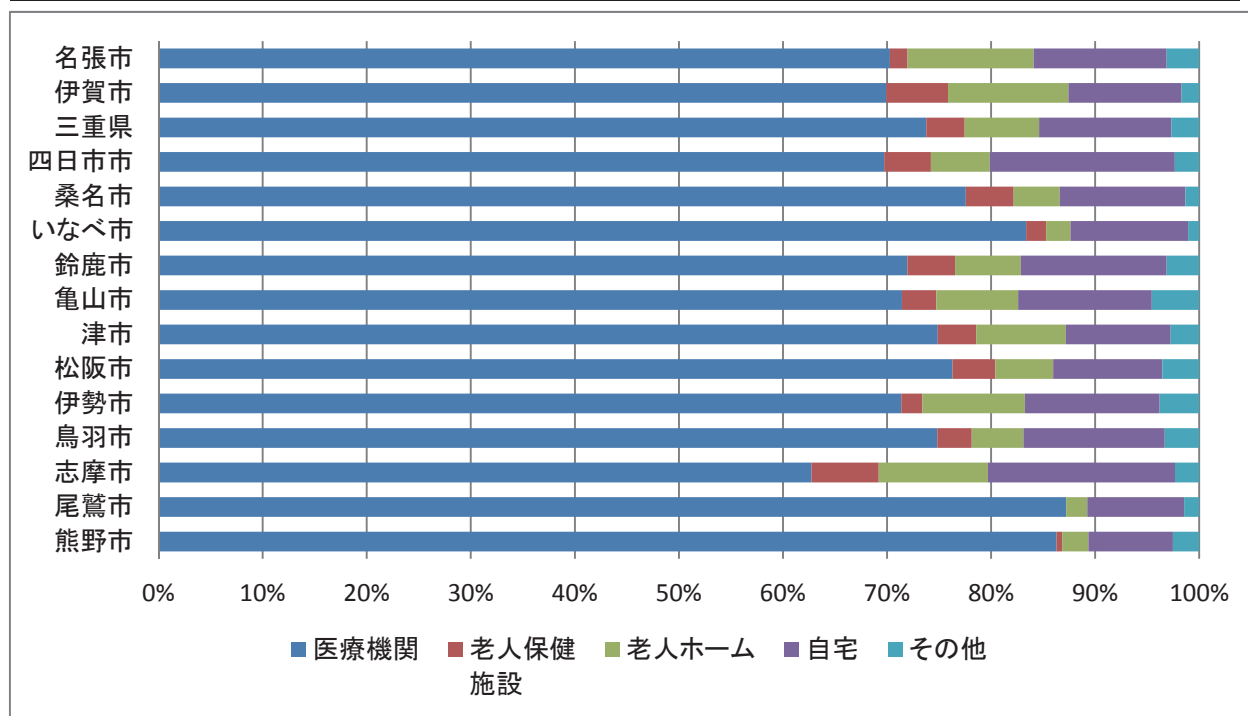
平成 26 年

	医療機関			老人 保健 施設	在宅			その他	総数
	病院	診療所	計		老人ホ ーム	自宅	計		
名張市	536	3	539	13	93	98	191	24	767
伊賀市	822	1	823	70	136	128	264	20	1,177
三重県	14,126	278	14,404	720	1,398	2,479	3,877	524	19,525
四日市 市	1,951	20	1,971	127	160	503	663	66	2,827
桑名市	916	80	996	59	57	155	212	17	1,284
いなべ 市	382	9	391	9	11	53	64	5	469
鈴鹿市	1,158	17	1,175	75	103	229	332	51	1,633
亀山市	339	6	345	16	38	62	100	22	483
津市	2,240	34	2,274	112	262	306	568	83	3,037
松阪市	1,380	23	1,403	76	102	193	295	65	1,839
伊勢市	1,037	15	1,052	30	145	191	336	56	1,474
鳥羽市	226	－	226	10	15	41	56	10	302
志摩市	483	2	485	50	81	139	220	18	773
尾鷲市	299	1	300	－	7	32	39	5	344
熊野市	308	－	308	2	9	29	38	9	357

死亡場所別割合

平成 26 年

	医療機関		老人保健 施設	在 宅			その 他	合計	
	病院	診療所		計	老人ホーム	自宅			計
名張市			70.3%	1.7%	12.1%	12.8%	24.9%	3.1%	100.0%
伊賀市			69.9%	5.9%	11.6%	10.9%	22.4%	1.7%	100.0%
三重県			73.8%	3.7%	7.2%	12.7%	19.9%	2.7%	100.0%
四日市市			69.7%	4.5%	5.7%	17.8%	23.5%	2.3%	100.0%
桑名市			77.6%	4.6%	4.4%	12.1%	16.5%	1.3%	100.0%
いなべ市			83.4%	1.9%	2.3%	11.3%	13.6%	1.1%	100.0%
鈴鹿市			72.0%	4.6%	6.3%	14.0%	20.3%	3.1%	100.0%
亀山市			71.4%	3.3%	7.9%	12.8%	20.7%	4.6%	100.0%
津市			74.9%	3.7%	8.6%	10.1%	18.7%	2.7%	100.0%
松阪市			76.3%	4.1%	5.5%	10.5%	16.0%	3.5%	100.0%
伊勢市			71.4%	2.0%	9.8%	13.0%	22.8%	3.8%	100.0%
鳥羽市			74.8%	3.3%	5.0%	13.6%	18.5%	3.3%	100.0%
志摩市			62.7%	6.5%	10.5%	18.0%	28.5%	2.3%	100.0%
尾鷲市			87.2%	0.0%	2.0%	9.3%	11.3%	1.5%	100.0%
熊野市			86.3%	0.6%	2.5%	8.1%	10.6%	2.5%	100.0%



特徴

名張市：医療機関での死亡割合は、三重県値を 3.5 ポイント下回っている。老人ホームでの死亡割合は、三重県値を 4.9 ポイント上回っており、14 市の中で 1 番高い。

伊賀市：医療機関での死亡割合は、三重県値を 3.9 ポイント下回っている。老人保健施設での死亡割合は、三重県値を 2.2 ポイント上回っており、14 市の中で 2 番目に高い。老人ホームでの死亡割合は三重県値を 4.4 ポイント上回っており、14 市の中で名張市に次いで 2 番目に高い。

3. 医療機関等の状況

(1) 医師等の状況

医師・歯科医師・薬剤師数・率（従業地）

平成26年末現在

市町	実 数			人 口 10 万 人 対		
	医 師	歯 科 医 師	薬 剤 師	医 師	歯 科 医 師	薬 剤 師
名張市	107	46	109	136.1	58.5	138.6
伊賀市	133	47	153	143.2	50.6	164.7
三重県	3,783	1,182	3,229	207.8	64.9	177.4
四日市市	652	210	568	213.0	68.6	185.6
桑名市	233	96	299	165.4	68.1	212.2
いなべ市	77	16	88	170.2	35.4	194.5
鈴鹿市	351	115	359	178.0	58.3	182.1
亀山市	41	19	44	81.2	37.6	87.1
津 市	1010	224	722	359.9	79.8	257.3
松阪市	419	122	307	252.3	73.5	184.8
伊勢市	376	111	234	294.7	87.0	183.4
鳥羽市	15	10	11	76.4	50.9	56.0
志摩市	79	36	64	154.8	70.5	125.4
尾鷲市	33	10	31	179.8	54.5	168.9
熊野市	25	12	13	138.7	66.6	72.1

資料：三重県衛生統計年報（平成27年）

○ 特徴

人口10万人あたりの医師数は、名張市136.1で三重県値207.8より71.74ポイント下回っている。伊賀市は143.2で三重県値を64.6ポイント下回っている。

三重県下14市の中で、人口10万人当たり医師数で、少ない方から、名張市3番目、伊賀市は、5番目である。

(2) 病床の状況

市町・施設の種類・病床の種類別

平成26年10月1日現在

市町

施設の種類

病床の種類別

平成20年10月1日現在

市町	病 床 数									
	総 数	病 院							一般診療所	
		計	一 般 病 院							精神科病院
			一 般	精 神	結 核	感 染 症	療 養	精 神		
名張市	382	335	255	-	-	-	80	-	47	
伊賀市	1,135	1,078	628	-	-	-	40	410	57	
三重県	21,955	20,535	11,415	1,121	30	24	4,285	3,660	1,420	
四日市市	3,367	3,171	1,799	196	-	6	615	555	196	
桑名市	1,685	1,544	832	-	-	-	490	222	141	
いなべ市	603	603	326	-	-	-	103	174	-	
鈴鹿市	2,179	2,022	1,232	-	-	-	237	553	157	
亀山市	300	255	100	-	-	-	155	-	45	
津市	4,743	4,509	2,589	30	30	8	925	927	234	
松阪市	2,776	2,608	1,363	795	-	2	448	-	168	
伊勢市	1,556	1,323	1,054	-	-	4	265	-	233	
鳥羽市	11	-	-	-	-	-	-	-	11	
志摩市	508	500	330	100	-	-	70	-	8	
尾鷲市	282	255	199	-	-	-	56	-	27	
熊野市	337	330	-	-	-	-	-	330	7	

市町	人 口 1 0 万 対 病 床 数								
	総 数	病 院							一般診療所
		計	一 般 病 院					精神科病院	
			一 般	精 神	結 核	感 染 症	療 養	精 神	
名張市	485.8	426.0	324.3	-	-	-	101.7	-	59.8
伊賀市	1,221.7	1,160.3	676.0	-	-	-	43.1	441.3	61.4
三重県	1,206.0	1,128.0	627.0	61.6	1.6	1.3	235.4	201.0	78.0
四日市市	1,099.9	1,035.9	587.7	64.0	-	2.0	200.9	181.3	64.0
桑名市	1,195.8	1,095.8	590.5	-	-	-	347.7	157.6	100.1
いなべ市	1,332.6	1,332.6	720.5	-	-	-	227.6	384.5	-
鈴鹿市	1,105.1	1,025.4	624.8	-	-	-	120.2	280.4	79.6
亀山市	593.9	504.8	198.0	-	-	-	306.9	-	89.1
津市	1,690.0	1,606.6	922.5	10.7	10.7	2.9	329.6	330.3	83.4
松阪市	1,671.3	1,570.1	820.6	478.6	-	1.2	269.7	-	101.1
伊勢市	1,219.6	1,036.9	826.1	-	-	3.1	207.7	-	182.6
鳥羽市	56.0	-	-	-	-	-	-	-	56.0
志摩市	995.4	979.7	646.6	195.9	-	-	137.2	-	15.7
尾鷲市	1,536.4	1,389.3	1,084.2	-	-	-	305.1	-	147.1
熊野市	1,869.9	1,831.1	-	-	-	-	-	1,831.1	38.8

資料：三重県衛生統計年報（平成26年）

○ 特徴

名張市は、人口10万人あたりの病床数が485.8で、三重県値1206.0の半分以下であり、三重県下14市の中で少ない方から2番目となっている。

(3) 名賀医師会エリアの医療介護福祉資源

医療資源

平成28年3月末現在

	箇所数	在宅診療実施箇所数	備 考
医 科	56	15	病院2箇所、内1箇所は地域医療支援病院 在宅療養支援診療所4箇所
歯 科	32	18	
調剤薬局	34	19	

介護福祉資源

平成28年3月末現在

	箇所数	備 考
訪問看護ステーション	7	24時間対応：7箇所
居宅介護支援事業所	21	介護支援専門員65名
地域包括支援センター	1	名張市（行政）
同 サテライト	1	伊賀市南部サテライト（行政）
同 ブランチ	15	名張市地区保健福祉センターまちなかの保健室
特定相談支援事業所	4	
障害児相談支援事業所	2	

資料：平成27年版 医療・介護福祉ガイドブック・マップ
 伊賀市役所hp
 介護サービス情報公表システム
 平成28年度三重県伊賀保健所年報（平成27年度実績）

4. 介護保険の状況

(1) 被保険者数(第1号被保険者)

平成28年3月末現在

保険者	総計	再掲：65歳以上75歳未満	再掲：75歳以上
名張市	22,648	12,853	9,795
伊賀市	29,050	13,700	15,350
三重県	509,582	258,204	251,378

(単位：人)

(2) 要介護等認定者数・率

		保険者	要介護等認定者			
			軽度（要支援1～要介護1）	中度（要介護2・3）	重度（要介護4・5）	合計
実数 (人)	第1号被保険者	名張市	1,421	1,401	816	3,638
		伊賀市	2,916	1,899	1,274	6,089
		三重県	43,106	29,072	20,855	93,033
	再掲：第1号被保険者（65～74歳）	名張市	195	170	88	453
		伊賀市	305	179	107	591
		三重県	5,186	3,059	2,167	10,412
	再掲：第1号被保険者（75歳以上）	名張市	1,226	1,231	728	3,185
		伊賀市	2,611	1,720	1,167	5,498
		三重県	37,920	26,013	18,688	82,621
	2号被保険者	名張市	29	28	21	78
		伊賀市	37	27	17	81
		三重県	787	708	475	1,970
	計	名張市	1,450	1,429	837	3,716
		伊賀市	2,953	1,926	1,291	6,170
		三重県	43,893	29,780	21,330	95,003
割合 (各人口対)	第1号被保険者	名張市	6.27%	6.2%	3.6%	16.1%
		伊賀市	10.04%	6.5%	4.4%	21.0%
		三重県	8.46%	5.7%	4.1%	18.3%
	再掲：第1号被保険者（65～74歳）	名張市	1.52%	1.3%	0.7%	3.5%
		伊賀市	2.23%	1.3%	0.8%	4.3%
		三重県	2.01%	1.2%	0.8%	4.0%
	再掲：第1号被保険者（75歳以上）	名張市	12.52%	12.6%	7.4%	32.5%
		伊賀市	17.01%	11.2%	7.6%	35.8%
		三重県	15.08%	10.3%	7.4%	32.9%

資料：三重県介護保険事業報告月報（平成28年3月）

○ 特徴

- ・名張市は、認定者合計で第1号被保険者に占める割合は、三重県値より低い。
- ・伊賀市は、人口に対する認定者割合が合計、年齢区分、介護程度別全てにおいて三重県値を上回っている。

(3) 要介護等認定者数、サービス受給者数

保 険 者 名	被保険者数・認定者数			平成28年1月サービス分				
	被保険者数	認定者数	65歳以上高齢者に占める割合	居宅サービス	地域密着型サービス	施設サービス	計	認定者に占める受給者割合
名張市	22,648	3,638	16.1%	2,139	312	641	3,092	83.2%
伊賀市	29,050	6,089	21.0%	3,705	232	1,162	5,099	82.6%
三重県	509,582	93,033	18.3%	58,724	5,118	15,418	79,260	83.4%
津市	78,434	16,115	20.5%	9,818	728	2,674	13,220	80.5%
四日市市	77,340	12,424	16.1%	8,171	500	1,999	10,670	84.1%
伊勢市	38,332	7,555	19.7%	4,945	521	1,145	6,611	85.4%
松阪市	46,337	10,341	22.3%	6,552	467	1,485	8,504	80.8%
桑名市	35,221	4,871	13.8%	3,057	547	740	4,344	87.1%
鳥羽市	6,936	1,363	19.7%	777	61	319	1,157	83.0%
いなべ市	11,684	1,826	15.6%	1,033	106	314	1,453	77.4%
志摩市	19,242	3,495	18.2%	2,218	194	652	3,064	85.9%
紀北広域連合	14,579	3,038	20.8%	1,743	259	468	2,470	79.4%
紀南介護保険広域連合	14,495	3,383	23.3%	2,302	109	538	2,949	85.6%
鈴鹿亀山地区広域連合	59,332	9,855	16.6%	6,665	516	1,471	8,652	85.6%

資料：三重県介護保険事業報告月報（平成28年3月）

○ 特徴

・65歳以上高齢者に対する要介護等の認定割合は、三重県下14市を含む介護保険者13の中で、名張市は、低い方から3番目となっている。伊賀市は、高い方から3番目となっている。

５．障害者の状況

（１）身体障害者（児）手帳保持者の状況

平成28年4月1日現在

		視覚障害	聴覚障害	音声言語障害	肢体不自由	内部障害	計
名張市	児	3	5	0	44	12	64
	者	176	320	41	1,834	857	3,228
	小計	179	325	41	1,878	869	3,292
伊賀市	児	3	6	0	33	10	52
	者	332	497	53	2,742	1,173	4,797
	小計	335	503	53	2,775	1,183	4,849

（２）療育手帳保持者の状況

平成28年4月1日現在

		A（最重度・重度）	B（中度・軽度）	合計
名張市	児	49	125	174
	者	226	292	518
	小計	275	417	692
伊賀市	児	47	114	161
	者	267	336	603
	小計	314	450	764

（３）精神障害者保健福祉手帳保持者の状況

平成28年 3月31日現在

	障害等級			合計
	1	2	3	
名張市	71	413	196	680
伊賀市	63	380	127	570

（４）自立支援医療（精神通院医療）受給者証保持者の状況

平成28年 3月31日現在

	発行件数
名張市	1,287
伊賀市	1,343

資料：平成28年度三重県伊賀保健所年報（平成27年度実績）

Ⅱ．平成27年度事業実績

1. 名張市在宅医療支援センターの運営

(1) 会議の開催

①名張市在宅医療支援センター運営協議会

2回開催

出席者（延）：運営協議会委員 25名、事務局 4名

	日時	場所	議 題	出席者
第1回 運営協議 会	平成27年 5月19日 (火) 午後8時 ～9時	名賀医師 会 会議室	・平成26年度名張市在宅医療支援センター事業実績及び決算について ・平成27年度名張市在宅医療支援センター事業計画（案）及び予算（案）について	・運営協議会委員 13名 ・事務局 2名
第2回 運営協議 会	平成28年 3月22日 (火) 午後8時 ～	名賀医師 会 会議室	・平成27年度名張市在宅医療支援センター事業実績（仮）及び決算（みこみ）について ・平成28年度名張市在宅医療支援センター事業計画（案）について ・在宅医療救急システムの患者登録について	・運営協議会委員 12名 ・事務局 2名

②名張市在宅支援実務者会議

5回開催

出席者（延）：実務者会議委員 76名、オブザーバー 23名
事務局 10名

	日時	場所	議 題	出席者
第1回 実務者会 議	平成27年 5月26日 (火) 午後8時 ～9時30 分	名張市保 健セン ター 大会議室	・平成26年度名張市在宅医療支援センター事業実績について ・平成27年度名張市在宅医療支援センター事業計画について ・第1回多職種連携研修について ・薬剤師会、訪問リハ協議会から情報提供	・実務者会議委員 16名 ・オブザーバー 3名 ・事務局 2名
第2回 実務者会 議	平成27年 7月15日 (火) 午後8時 ～9時	名張市保 健セン ター 大会議室	・看護職員研修実施報告 ・第1回多職種連携研修「第1回縁活カフェ」の実施報告 ・第2回多職種連携研修ケース検討会の実施について ・（仮）医療・介護福祉フェアについて	・実務者会議委員 16名 ・オブザーバー 4名 ・事務局 2名
第3回 実務者会 議	平成27年 9月15日 (火) 午後8時 ～9時30 分	名張市保 健セン ター 大会議室	・第2回多職種連携研修 ケース検討会の実施について ・看護職員研修実施について ・平成27年度かかりつけ医による地域医療支援プログラム研究開発事業の実施について ・（仮）医療・介護福祉フェアについて ・在宅医療に関する実態調査～介護支援専門員調査について ・平成26年度名張市在宅医療支援センター運営報告書の作成について ・第11回在宅医療推進フォーラムの参加について	・実務者会議委員 16名 ・オブザーバー 6名 ・事務局 2名
第4回 実務者会 議	平成27年 11月17日 (火) 午後8時 ～9時30 分	名張市保 健セン ター 大会議室	・第1回医療介護福祉フェスタについて ・第2回多職種連携研修「ケース検討会」の実施報告 ・第2回看護職員研修実施報告 ・第3回多職種連携研修「ケース検討会」開催（案）について ・かかりつけ医による地域医療支援プログラム研究開発事業の進捗状況	・実務者会議委員 15名 ・オブザーバー 5名 ・事務局 2名
第5回 実務者会 議	平成28年 2月16日 (火) 午後8時 ～9時30 分	名張市保 健セン ター 大会議室	・第1回医療介護福祉フェスタ実施報告 ・第3回多職種連携研修「ケース検討会」実施報告 ・かかりつけ医による地域医療支援プログラム研究開発事業の進捗状況 ・介護支援専門員調査結果について ・平成27年度地域包括ケア事例報告会について ・実務者会議委員の交代について	・実務者会議委員 13名 ・オブザーバー 5名 ・事務局 2名

③名張市在宅支援実務者会議小委員会

(ア) 医療介護福祉フェア委員会

	日時	場所	議 題	出席者
第 1 回	平成27年 9月9日 (水) 午後8時 ～9時30 分	名賀医師 会館	・医療介護福祉フェスタのテーマ及び実施内容について	・会長 ・委員 7名 ・事務局 2名
第 2 回	平成27年 10月8日 (水) 午後8時 ～9時	名賀医師 会館	・展示、体験コーナーについて ・寸劇について	・会長 ・委員 7名 ・事務局 2名

(イ) 多職種連携研修委員会

	日時	場所	議 題	出席者
第 1 回	平成27年 8月25日 (火) 午後8時 ～9時30 分	名賀医師 会館	・第2回多職種連携研修「ケース検討会」について	・会長 ・委員 6名 ・事務局 2名

(ウ) 地域医療支援プログラム研究開発委員会（医師会協働事業）

	日時	場所	議 題	出席者
第 1 回	平成27年 9月2日 (水) 午後8時 ～9時30 分	名賀医師 会館	・事業概要及び事業スケジュールについて ・「体操」の内容について ・ネーミングについて ・普及啓発について	・会長 ・委員 7名 ・事務局 2名
第 2 回	平成27年 9月29日 (火) 午後8時 ～9時30 分	名賀医師 会館	・「体操」（案）について 筋力アップ体操、疼痛緩和の体操 ・ネーミングについて ・普及啓発について	・会長 ・委員 7名 ・事務局 2名
第 3 回	平成27年 10月27日 (火) 午後8時 ～9時30 分	名賀医師 会館	・「体操」（案）について 筋力アップ体操、疼痛緩和の体操、認知症予防 ・啓発用DVD、リーフレット作成について	・会長 ・委員 7名 ・事務局 2名
第 4 回	平成28年 3月14日 (月) 午後8時 ～9時30 分	名賀医師 会館	・啓発用DVD、リーフレット作成について ・今後の啓発等について ・事業の評価、まとめ等	・会長 ・委員 5名 ・事務局 2名

(2) 本人・家族及び関係機関・職員への相談支援

① 相談支援件数

相談実件数	108	(件)
相談延件数	204	

② 相談支援方法別

	電話相談	来所相談	訪問相談	合計	
新規相談支援	89	19	0	108	実件数 延件数
再相談支援	83	3	10	96	
合計延件数	172	22	10	204	

③ 新規相談支援の属性

		電話相談	来所相談	訪問相談	合計	割合
名張市内	本人	10	1		11	10.2%
	家族	22	11		33	30.6%
	ケアマネジャー	9	2		11	10.2%
	医療機関（医科）	1	0		1	0.9%
	名張市立病院	17	0		17	15.7%
	訪問看護事業所	3	0		3	2.8%
	障害福祉事業所	2	1		3	2.8%
	民生委員児童委員	1	0		1	0.9%
	行政機関	13	3		16	14.8%
	その他	0	1		1	0.9%
三重県内	病院	10	0		10	9.3%
	その他	1	0		1	0.9%
合 計		89	19	0	108	100.0%

④ 相談支援内容内訳（複数内容有）

	新規相談 支援	再相談支援	合 計	割合
①相談のみ（傾聴）	0	1	1	0.3%
②問合せ（情報提供）	103	85	188	52.5%
③在宅医療主治医依頼	16	12	28	7.8%
④診療所紹介・情報提供	40	16	56	15.6%
⑤病院紹介・情報提供	22	9	31	8.7%
⑥歯科医紹介・情報提供	4	0	4	1.1%
⑦薬局紹介	1	0	1	0.3%
⑧包括支援センター・まちの保健室と連携	1	5	6	1.7%
⑨居宅支援事業所と連携	9	13	22	6.1%
⑩訪問リハ連絡会を紹介・連携	1	0	1	0.3%
⑪訪問看護事業所と連携	5	9	14	3.9%
⑫介護サービス事業所を紹介・連携	0	0	0	0.0%
⑬高齢者支援室を紹介・連携	0	0	0	0.0%
⑭障害支援室を紹介・連携	1	0	1	0.3%
⑮高齢・障害者支援室以外の部署紹介・連携	0	0	0	0.0%
⑯障害者福祉事業所を紹介・連携	1	4	5	1.4%
合 計	204	154	358	100.0%

2. 包括的なネットワークの構築

(1-1) 多職種連携研修の開催

目的：医療病床数、医師数などの医療資源が少ない名張市で、医療、福祉、保健従事者などの「人」の力を引き出しネットワークをつくることで「生まれ育ったまち、住み慣れたまちで暮らしつづける」ことの実現をめざす。

3回開催 参加者総数（延）：400名（実務者委員含む）

① 研修内容

	日 時	場 所	内 容	参加者
第1回 多職種連 携研修	平成27年 7月2日 (木) 午後6時 30分～9 時	名張市防 災セン ター 研修室	縁活カフェ テーマ：多職種連携！うまくいっていること、 いないこと。 多職種連携！こうすればうまくいく。 内 容：ワールドカフェ方式によるグループセッション ○コーディネーター： 名張市立病院 地域医療教育研修センター センター長 御前秀和氏	156名 (実務者会議 委員11名含む)
第2回 多職種連 携研修	平成27年 10月17日 (土) 午後2時 ～4時30 分	名張市防 災セン ター 研修室	ケース検討会（未来志向型） テーマ：認知症ケア 内 容：ミニレクチャーとグループワーク ○コーディネーター： 名張市立病院 地域医療教育研修センター センター長 御前秀和氏 理事 森岡浩平氏 ○ミニレクチャー講師：名賀医師会 ○事例提供者：名張市地域包括支援センター 副室長 山崎美穂氏	107名 (実務者会議 委員13名含む)
第3回 多職種連 携研修	平成28年 2月13日 (土) 午後2時 ～4時30 分	名張市防 災セン ター 研修室	ケース検討会（未来志向型） テーマ：人生の最終段階におけるケア 内 容：ミニミニレクチャーとグループワーク ○コーディネーター： 名張市立病院総合診療科医師 原田直樹氏 ○ミニミニレクチャー講師： 名張市立病院総合診療科医師 大屋正樹氏 ○事例提供者：ケアプランセンター大地 管理者・主任介護支援専門員 橋本由佳氏	137名 (実務者会議 委員13名含む)

② 参加者総数

ア. 参加者総数

	第1回研修		第2回研修		第3回研修		第1～3回合計	
	人数		人数		人数		人数	
事業所など従事者	141		94		124		359	
実務者会議委員	15		13		13		41	
合 計	156		107		137		400	

イ. 所 属

	第1回研修		第2回研修		第3回研修		第1～3回合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
医療機関	48	30.8%	30	28.0%	30	21.9%	108	27.0%
介護保険居宅サービス事業所	47	30.1%	46	43.0%	53	38.7%	146	36.5%
介護保険施設サービス事業所	9	5.8%	0	0.0%	5	3.6%	14	3.5%
〃 地域密着型サービス事業所	5	3.2%	3	2.8%	3	2.2%	11	2.8%
障害者（児）福祉事業所	14	9.0%	5	4.7%	7	5.1%	26	6.5%
民生委員児童委員	14	9.0%	14	13.1%	27	19.7%	55	13.8%
行政機関	7	4.5%	6	5.6%	6	4.4%	19	4.8%
その他	12	7.7%	3	2.8%	6	4.4%	21	5.3%
合 計	156	100.0%	107	100.0%	137	100.0%	400	100.0%

ウ. 職 種

	第1回研修		第2回研修		第3回研修		第1～3回合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
医師	11	7.1%	8	7.5%	8	5.8%	27	6.8%
歯科医師	6	3.8%	4	3.7%	7	5.1%	17	4.3%
薬剤師	9	5.8%	4	3.7%	4	2.9%	17	4.3%
民生委員・児童委員	14	9.0%	14	13.1%	27	19.7%	55	13.8%
保健師	3	1.9%	3	2.8%	2	1.5%	8	2.0%
看護師	18	11.5%	10	9.3%	14	10.2%	42	10.5%
歯科衛生士	4	2.6%	4	3.7%	5	3.6%	13	3.3%
管理栄養士・栄養士	1	0.6%	1	0.9%	2	1.5%	4	1.0%
理学療法士	9	5.8%	4	3.7%	4	2.9%	17	4.3%
作業療法士	4	2.6%	0	0.0%	0	0.0%	4	1.0%
言語聴覚士	3	1.9%	0	0.0%	1	0.7%	4	1.0%
鍼灸師	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%
社会福祉士	1	0.6%	1	0.9%	0	0.0%	2	0.5%
介護支援専門員	30	19.2%	27	25.2%	34	24.8%	91	22.8%
相談員	8	5.1%	6	5.6%	6	4.4%	20	5.0%
介護員・支援員	6	3.8%	12	11.2%	6	4.4%	24	6.0%
相談支援専門員	3	1.9%	1	0.9%	2	1.5%	6	1.5%
MSW	3	1.9%	2	1.9%	2	1.5%	7	1.8%
施設長・管理者	11	7.1%	4	3.7%	6	4.4%	21	5.3%
事務	4	2.6%	2	1.9%	2	1.5%	8	2.0%
学生（医学・看護）	7	4.5%	0	0.0%	2	1.5%	9	2.3%
機能訓練指導員	0	0.0%	0	0.0%	2	1.5%	2	0.5%
介護相談員	0	0.0%	0	0.0%	1	0.7%	1	0.3%
合 計	156	100.0%	107	100.0%	137	100.0%	400	100.0%

(1-2) 看護職研修の開催

目的：在宅医療をすすめていく上で、重要な役割を担う看護職の資質を向上することで、地域包括ケアの実現を目指す。

2回開催 参加者総数（延）：183名（看護職など）

研修内容

	日 時	場 所	内 容	参加者
第1回 看護職研 修	平成27年 6月16日 (火) 午後5時 45分～7 時15分	名張市介 護老人保 健施設 ゆりの里	テーマ：呼吸療法について、より深く理解しよう！ 講 師： 名張市立病院 主任看護師 呼吸療法認定士 西田 美穂氏	74名 (看護職など)
第2回 看護職研 修	平成27年 11月13日 (金) 午後6時 ～8時	名張市介 護老人保 健施設 ゆりの里	テーマ：これだけは知っておいてほしい ～誤嚥性肺炎予防のための口腔ケア、嚥下訓練～ 講 師： 名張市立病院 リハビリテーション室 言語聴覚士 主任 千田 直美氏 伊賀歯科医師会 歯科医師 大林敏氏（鴻之台歯科診療所） 名張伊賀歯科衛生士会 歯科衛生士 延木 千穂氏（同上）	109名 (看護職など)

(2) 地域課題抽出、課題解決のための取組み

・地域包括支援センターと、厚生労働省『地域包括ケア「見える化」システム』の統計情報を共有した。名張市の介護保険事業計画の生活圏域ごとの統計が出ていないため、名張市全体の概要把握にとどまった。

(3) 二次医療圏での地域課題の共有と課題解決のための検討

- ・実務者会議に伊賀市内の3病院の地域連携担当者がオブザーバーとして出席いただき、必要に応じて情報提供いただいているが、課題共有までいかなかった。

(4) 関係機関との連携・会議等への出席

会議など名称	開催時期	主な開催場所	主催など
介護保険事業所連絡会	7/1	防災センター	名張市高齢・障害支援室
共生地域デザイン会議相談部会	6月から毎月1回	市役所会議室	名張市高齢・障害支援室
主任介護支援専門員会議	4/28、6/5、8/10、9/16、2/17	防災センター	名張市地域包括支援センター
セントケア豊後町運営推進会議	5/9、11/13、1/14	セントケア豊後町	セントケア豊後町

(5) ケースカンファレンス等への出席

出席回数	26回
ケース実件数	20件

・ケース概要

疾病など	実件数	備 考
介護保険対象	9	名張市立病院訪問診療ケース8件含む
指定難病	4	名張市立病院訪問診療ケース1件含む
小児科領域（先天性疾患、小児がん）	4	
40歳未満の末期がん	2	
障害者（先天性疾患の成人）	1	
合 計	20	

(6) 研修等の講師

時期	研修等の名称、内容	開催場所	主 催	出務者
平成27年 5月24日	在宅医療・介護推進講演会 「名張市における地域包括ケアネット ワークシステムについて」	アネーリ渋川	渋川市 渋川地区医師会	北森（名張 市長、地域 包括支援セ ンター長と 同行）
平成27年 10月13日 10月20日 10月30日 11月6日	介護職員初任者研修 「医療との連携、リハビリテーション」 「認知症ケア」	名張育成園	社会福祉法人 名張育成会	北森
平成28年 1月13日	共生地域デザイン会議相談部会研修 「生まれ育ったまち、住み慣れたまちで 暮らしつづけるために～地域包括ケアと は」	市役所会議室	名張市健康福祉部 高齢・障害支援室	北森
平成28年 1月16日	近大高専市民公開講座 「地域包括ケアへの取り組み」	近大高専	近大高専	矢倉会長 北森
平成28年 2月18日	福岡県在宅医療・介護連携推進研修会 「行政と医師会の協働ですすめる医 療・介護・福祉の連携」	福岡県吉塚合同庁舎	福岡県	北森
平成28年 3月6日	地域包括ケア事例報告会	三重県庁	三重県 三重県医師会	北森

(7) 視察等への対応

時期	視察等の名称、内容	来訪者	場 所	出務者
平成27年 5月15日	桑名医師会視察：在宅医療支援センター の運営状況について	桑名医師会 2名 桑名市役所 1名	在宅医療支援セン ター	市地域医 療室2 名、山 口・北森
6月9日	高知大学 現地調査（聴取り）：在宅医 療支援センターの運営状況について	高知大学医学部 助教	名張市立病院	北森
7月10日	三重短期大学 現地調査：在宅医療支援 センターの運営状況について	三重短期大学教員 2 名 津市民生委員 1名	在宅医療支援セン ター	北森
7月13日	塩崎厚生労働大臣視察：在宅医療の取組 みについて	塩崎厚生労働大臣、 三重県健康福祉部・ 医療対策局、 名張市長他	すずらん台市民セン ター	会長 北森
9月1日	公益財団法人日本生命済生会『地域福祉 研究』取材訪問	『地域福祉研究』 編集委員 4名	名賀医師会館	会長 黒田理事 北森

9月17日	大阪府看護協会 認定看護管理者教育課程サードレベル施設見学	教育課程受講生 1名	在宅医療支援センター	北森
10月29日	愛知県尾北医師会視察：在宅医療支援センターの運営状況について	尾北医師会 3名	在宅医療支援センター	北森
11月16日	岡山県井原市視察：在宅医療・介護連携事業について	井原市職員 2名	在宅医療支援センター	北森（名張市地域包括支援センター長同席）

3. 在宅医療推進のための環境づくり

(1) 名張市立病院と在宅主治医との連携

在宅医療救急システムの推進

登録者数 65名

（平成28年3月31日現在）

登録医療機関 9医院

平成27年3月末登録者	61
平成27年度新規登録者	86
平成27年度登録廃止者	82
廃止者内訳	
死亡	43
転居	0
入院、入所	23
訪問終了	0
主治医変更	15
その他	1

(2) 歯科医師会及び薬剤師会との連携

- ・多職種連携研修への参加要請
- ・相談支援での連携、調整
- ・在宅主治医への医材料供給システムの情報提供

(3) 介護支援専門員調査

医療系サービスの需要・供給状況や医療・介護連携事業に関するニーズを把握するために、居宅介護支援事業所介護支援専門員を対象に10月分給付管理のサービス計画等について実態調査を実施した。

回収率

配布数	67
回収数	55
回収率	82.10%

詳細は別添資料のとおり

4. 市民への情報提供、啓発および協働

(1) 市民啓発講演会の開催

在宅医療・介護の連携が円滑に進んでいくためには、関係機関の連携だけでなく、患者、家族が在宅医療や介護福祉について理解していることが必要です。関係機関がお互いの役割や機能を理解するとともに、市民一人ひとりが、医療介護福祉の機関や職種の役割を知ることにも必要です。そのための普及啓発の機会とするために、医療介護福祉フェスタを開催した。

開催時期 平成27年11月29日（日曜日）午後1時 ～ 4時

名張市武道交流館 いきいき

テーマ 「在宅ケアチーム～こんなことできるんです！」

内容 寸劇、講演、展示、体験、相談

参加者数 200名

(2) 民生委員児童委員との連携

・多職種連携研修への参加要請を行い、各単位民生委員協議会から1～2名の参加があった。参加者からは、医療との連携の必要性や多職種の役割について理解でき連携を今後深めていきたいと好評だった。

(3) 医療資源の情報収集及び市民への提供

・「医療・介護福祉ガイドブック、マップ」をもとに、ホームページを更新して市民に医療資源情報を提供した。

5. その他

(1) 名賀医師会 在宅医療支援センターの取組み、活動の外部への発信

「平成26年度名張市在宅医療支援センター運営報告」を作成し、関係機関に配布した。

(2) 名賀医師会事業との協働

・名賀医師会の三重県からの委託事業「かかりつけ医による地域医療支援プログラム研究開発事業」を協働実施した。

『よくバリ青春体操』を開発するとともに、啓発媒体としてDVD、リーフレット、ポスターを作成し、医師会員、関係機関に配布した。

(3) 研修会への参加

時期	内 容	開催場所	参加者
平成27年 4月13日 (月)	認知症研修	三重県自治会館(津市)	北森
9月7日 (月)	国保・高齢者医療・保健合同研修会 講演「地域包括ケアシステム～今、私たちは何をなすべきか」 講師：慶応義塾大学 名誉教授 田中 滋氏	三重県自治会館(津市)	北森
11月23日 (月)	第11回 在宅医療推進フォーラム	東京ビックサイト(東京都)	実務者会議委員 北森
12月8日 (火)	三重大学医学部看護学専攻がん看護学公開授業	三重大学医学部看護学科(津市)	北森
12月17日 (木)	緩和ケア看護研修	三重県看護研修会館(津市)	北森
平成28年 2月11日 (木・祝)	平成27年度三重大学緩和ケアフォローアップ研修会	三重大学医学部医学科(津市)	実務者会議委員 北森

平成27年度 多職種連携研修実績（3回の総括）

I. 参加者状況

1 参加者総数

	第1回研修		第2回研修		第3回研修	
	人数		人数		人数	
事業所など従事者	141		94		124	
実務者会議委員	15		13		13	
合 計	156		107		137	

第1～3回合計	
人数	
359	
41	
400	

2 所 属

	第1回研修		第2回研修		第3回研修	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
医療機関	48	30.8%	30	28.0%	30	21.9%
介護保険居宅サービス事業所	47	30.1%	46	43.0%	53	38.7%
介護保険施設サービス事業所	9	5.8%	0	0.0%	5	3.6%
〃 地域密着型サービス事業所	5	3.2%	3	2.8%	3	2.2%
障害者（児）福祉事業所	14	9.0%	5	4.7%	7	5.1%
民生委員児童委員	14	9.0%	14	13.1%	27	19.7%
行政機関	7	4.5%	6	5.6%	6	4.4%
その他	12	7.7%	3	2.8%	6	4.4%
合 計	156	100.0%	107	100.0%	137	100.0%

第1～3回合計	
人数	割合
108	27.0%
146	36.5%
14	3.5%
11	2.8%
26	6.5%
55	13.8%
19	4.8%
21	5.3%
400	100.0%

3 職 種

	第1回研修		第2回研修		第3回研修	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
医師	11	7.1%	8	7.5%	8	5.8%
歯科医師	6	3.8%	4	3.7%	7	5.1%
薬剤師	9	5.8%	4	3.7%	4	2.9%
民生委員・児童委員	14	9.0%	14	13.1%	27	19.7%
保健師	3	1.9%	3	2.8%	2	1.5%
看護師	18	11.5%	10	9.3%	14	10.2%
歯科衛生士	4	2.6%	4	3.7%	5	3.6%
管理栄養士・栄養士	1	0.6%	1	0.9%	2	1.5%
理学療法士	9	5.8%	4	3.7%	4	2.9%
作業療法士	4	2.6%	0	0.0%	0	0.0%
言語聴覚士	3	1.9%	0	0.0%	1	0.7%
鍼灸師	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%
社会福祉士	1	0.6%	1	0.9%	0	0.0%
介護支援専門員	30	19.2%	27	25.2%	34	24.8%
相談員	8	5.1%	6	5.6%	6	4.4%
介護員・支援員	6	3.8%	12	11.2%	6	4.4%
相談支援専門員	3	1.9%	1	0.9%	2	1.5%
MSW	3	1.9%	2	1.9%	2	1.5%
施設長・管理者	11	7.1%	4	3.7%	6	4.4%
事務	4	2.6%	2	1.9%	2	1.5%
学生（医学・看護）	7	4.5%	0	0.0%	2	1.5%
機能訓練指導員	0	0.0%	0	0.0%	2	1.5%
介護相談員	0	0.0%	0	0.0%	1	0.7%
合 計	156	100.0%	107	100.0%	137	100.0%

第1～3回合計	
人数	割合
27	6.8%
17	4.3%
17	4.3%
55	13.8%
8	2.0%
42	10.5%
13	3.3%
4	1.0%
17	4.3%
4	1.0%
4	1.0%
1	0.3%
2	0.5%
91	22.8%
20	5.0%
24	6.0%
6	1.5%
7	1.8%
21	5.3%
8	2.0%
9	2.3%
2	0.5%
1	0.3%
400	100.0%

Ⅱ. アンケート結果

◆ 回収状況

第1回研修		第2回研修		第3回研修	
回収数	回収率	回収数	回収率	回収数	回収率
57	95.00%	79	95.18%	78	96.30%

第1～3回合計	
回収数	回収率
214	95.50%

1 参加回数

	第1回研修		第2回研修		第3回研修	
初めて	57	－	53	67.1%	35	44.9%
2回目	－	－	26	32.9%	26	33.3%
3回目	－	－	－	－	14	17.9%
無記入	－	－	－	－	3	3.8%
合 計	57	－	79	100.00%	78	100.0%

2 本日の企画に参加しての満足度

	第1回研修		第2回研修		第3回研修	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
50～59点	2	3.5%	1	1.3%	1	1.3%
60～69点	1	1.8%	2	2.5%	1	1.3%
70～79点	2	3.5%	14	17.7%	4	5.1%
80～89点	16	28.1%	27	34.2%	21	26.9%
90～99点	19	33.3%	18	22.8%	20	25.6%
100点以上	15	26.3%	13	16.5%	22	28.2%
無記入	2	3.5%	4	5.1%	9	11.5%
合 計	57	100.0%	79	100.0%	78	100.0%

第1～3回合計	
人数	割合
4	1.9%
4	1.9%
20	9.3%
64	29.9%
57	26.6%
50	23.4%
15	7.0%
214	100.0%

平 均 点 数	88.5点	83.9点	89.0点
---------	-------	-------	-------

86.9点

3 本日参加して、新たな顔の見える関係ができたと感じましたか？

	第1回研修		第2回研修	
	人数	割合	人数	割合
できたと感じる	38	66.7%	35	44.3%
どちらかといえば感じる	17	29.8%	43	54.4%
どちらかといえば感じない	0	0.0%	1	1.3%
感じない	0	0.0%	0	0.0%
無記入	2	3.5%	0	0.0%
合 計	57	100.0%	79	100.0%

* 第1回、第2回研修のみ項目

4 本日参加して、多職種の連携ができていくと感じましたか？

	第2回研修		第3回研修	
	人数	割合	人数	割合
できたと感じる	38	48.1%	43	55.1%
どちらかといえば感じる	38	48.1%	31	39.7%
どちらかといえば感じない	3	3.8%	3	3.8%
感じない	0	0.0%	0	0.0%
無記入	0	0.0%	1	1.3%
合 計	79	100.0%	78	100.0%

* 第2回、第3回研修のみ項目

5 本日参加して、様々な職種の役割が分かったと感じましたか？

	第3回研修	
	人数	割合
分かった感じる	41	52.6%
どちらかといえば感じる	36	46.2%
どちらかといえば感じない	1	1.3%
感じない	0	0.0%
合 計	78	100.0%

* 第3回研修のみ項目

Ⅲ．資料

多職種連携研修等チラシ、プログラム

介護支援専門員調査結果

名張市在宅医療支援センター運営協議会委員名簿

名張市在宅医療支援実務者会議委員名簿

2015. 7 2 18:30~20:45

今年もやります

多職種連携研修 「縁活カフェ」

【コーディネーター】

名張市立病院 地域医療教育研修センター

センター長 御前 秀和先生

「縁」も
「援」も
?円?も

顔がみえて

つながって
つないで

生まれ育った「まち」、住み慣れた「まち」で暮らし続けられるように、多職種連携研修【縁活カフェ】を今年度も開催します。

「多職種連携～チームの中でのあなたの役割は?～」をテーマに、〈ワールド・カフェ〉手法で行います。カフェにいくようにリラックスして、ご参加ください。

人と人との縁・つながり、顔と顔の見える関係がいくつもできて、応援・支援し合える関係に発展していけるきっかけになれば幸いです。

応援・支援し合えるように*

連携は人とひととのつながり～気こころがぶらあひあえるよう～

ワールド・カフェとは：

アニータ・ブラウンとディビット・アイザックによって、1995年に開発・提唱された手法。彼らは、当時、世界的に関心が高まっていた知的資本経営に関するリーダー達を自宅に招き、集まったゲストがリラックスしてオープンな話し合いを行えるような『カフェ』のような空間を演出しました。その結果、想像できないほど多くの知識や洞察が生まれたことに感銘を受けた二人が、その経験から主体性と創造性を高める話し合いの手法の一つとしてまとめたのがワールド・カフェです。

効果＝①発言がしやすい。②参加者全員の意見が集まる。③共感が生まれる。

場所：名張市防災センター

【主催・問合せ】 名賀医師会 在宅医療支援センター
電話 48-7840

☆ 詳細は、裏面参照ください。

2015. 7  2 ^木 18:30~20:45

多職種連携研修 「縁活カフェ」

【コーディネーター】

名張市立病院 地域医療教育研修センター

センター長 御前 秀和先生

応援・支援し合えるように* *連携は人とひととのつながり～気こころがわかりあえるよう～

フ ロ グ ラ ム

- 18:30～ 会長挨拶
コーディネーターより
ワールドカフェ方式の説明など
- 18:40～19:05 第1ラウンド
「日々の業務の中でこんな連携をしている！
こんな連携ができれば！」
- 19:05～19:10 グループ移動、休憩
- 19:10～19:35 第2ラウンド
「日々の業務の中でこんな連携をしている！
こんな連携ができれば！」
- 19:35～19:40 グループ移動、休憩
- 19:40～20:10 第3ラウンド
「多職種連携 チームの中でのあなたの役割は？」
- 20:10～20:45 グループ発表、全体振り返り
アンケート記入

場所:名張市防災センター

主催:名賀医師会 在宅医療支援センター

多職種連携研修 ケース検討会

未来志向型

日時 平成 27 年 10 月 17 日(土)14:00～16:30

場所 名張市防災センター2階（市役所隣）

対象 医療保健福祉関係職員、民生委員児童委員

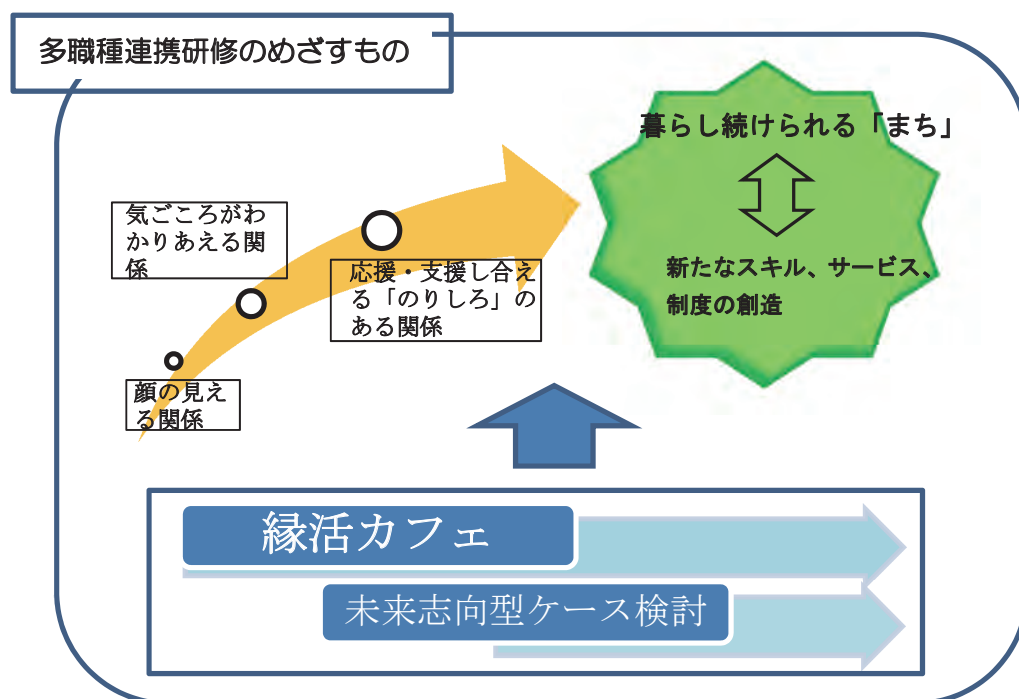
テーマ 「認知症ケア」

内容 ミニレクチャー + グループワーク



全体コーディネーター 名張市立病院 地域医療教育研修センター
センター長 御前 秀和 先生

ミニレクチャー 講師 名賀医師会 理事
森岡 浩平 先生(認知症サポート医)



裏面の様式で、10月13日(火曜日)までにお申込みください。

申込み・問合せ

名張市在宅医療支援センター

電話 0595-48-7840

fax 0595-48-7841

平成 27 年度

未来志向型

第2回多職種連携研修 ケース検討会

日 時 :平成 27 年 10 月 17 日(土)14:00~16:30

コーディネーター:名張市立病院 地域医療教育研修センター センター長 御前 秀和 先生

ミニレクチャー 講師:名賀医師会 理事 森岡 浩平 先生

【タイムスケジュール】

14:00~ あいさつ

オリエンテーション

14:15~14:45 ミニレクチャー 「認知症の理解」



14:45~15:00 事例紹介

「警察署からの相談をきっかけに支援をはじめた事例(家族)」

15:00~ グループワーク

・支援における問題点・課題は？

・どのような介入方法(理想と現実)があるか？

・だれがかかわるのか？

15:45~全体共有

16:30~アンケート記入

お疲れさまでした。記入いただいたアンケート・事例・名札を係員に戻してお帰りください。Good luck!

■アロイス アルツハイマー ドイツ (1864-1915) 精神科医

1906 年 (明治 39 年) にアルツハイマー病を発表

症例 : 51 歳女性 嫉妬妄想と進行性の認知症。肺炎で亡くなった時に、脳の特殊な変化を発表

■認知症の人口 : 462 万人 (65 歳以上人口の 7 人に 1 人)

アルツハイマー病の人口 : 262 万人 ((65 歳以上人口の 10 人に 1 人)

■アルツハイマー病

脳が委縮してしまう。脳の老化で誰でも起こりうる。アルツハイマー病はまず海馬が障害される。

新しい情報とりあえず → 海馬 (短期記憶) *海馬 : タツノオトシゴ

さらに必要なもの → 大脳皮質 (長期記憶)

■認知症の症状

中核症状 : 認知症本来の症状、病状の進行で悪化する

- ・近時記憶障害 : 直前に聞いた事や言った事、やったことを忘れてしまう。
何度も同じことを繰り返したり、訪ねたりする。
新しいことが記憶できなくなる障害。
- ・遠隔記憶障害 : 過去に蓄積した記憶が失われ、自分の生年月日や仕事歴、家族の顔や名前などを忘れてしまう。認知症初期は比較的保たれるが、進行するに従って現れる。
- ・見当識障害 : 見当識とは現在の日付や時刻、自分がどこにいるか、誰がいるかなど、現在の状況をきちんと把握する事。いつ、どこ、だれ
- ・判断力の障害 : 筋道を立てて考えることが困難。物事の真偽、善悪などが決められない。
- ・実行機能障害 : 家事などの作業が手順に則ってできない、計画的に行動することができない。
- ・失語 運動性失語 : 口数が減り、言葉がスムーズにでない
感覚性失語 : 音声や文字による言葉の理解が困難
- ・失認 : 物事を認識することが困難になる
視覚失認 (見るもの) 聴覚失認 (聞くもの) 相貌失認 (相手の顔) 同時失認 (全体像)
色彩失認 (色) 視空間失認 (位置関係)
- ・失行 : ものの使い方や動作が分からなくなる
観念失行 (歯磨きなどの一連動作) 構成失行 (図形、文字)
観念運動失行 (習慣的動作 (バイバイなど)) 着衣失行

周辺症状： Behavior and Psychological symptoms of dementia ：BPSD

認知症本来の症状ではない。生活環境、性格、人間関係、体調などが複雑に絡み合っ引き起こされるもの。病気の進行で悪化するわけではない。

- ・不安・焦燥：本人が記憶力の低下などを自覚しているから現れる。

「自分はこれでいいのか？」「自分はこれからどうなるのか？」

- ・暴言・暴力行為：以前に難なくできたことができなくなったりすることへの焦りやいら立ち
- ・徘徊：自分がいきいきとしていた時代に戻りたいから、過去のゆかりのある場所に行こうとする。
- ・幻覚：いない人の声が聞こえる、実際にはないものが見える。
- ・物盗られ妄想：お金を置いた場所を忘れ見当たらない不安感があり「誰かが盗んだに違いない！」という妄想につながる

- ・アルツハイマーの特徴的症状

礼節を保つ、振り返り徴候

これまでの記憶は失われているが人としてのプライドは保持されている。

不安にさいなまれながらも自分が置かれている環境に何とか適応しようとしている

世の中には色々な思考、行動、感情の傾向を持った人達がいま→多様性

患者さんが「忘れる」という多様性をもつことを受け入れてあげることが必要

■患者さん家族の心の移り変わり

患者さんの家族は「ショック、まさか！」「何かの間違いなのでは？」「なぜうちの家族がこんな目に！」

「どうしたらいいのか？」「いつまでこれが続くの？」

家族の関係性、患者さんが家族にどのように接してきたか？

自分（家族）がされたように患者さんに接する。人間は自分がされたことしかできない。

自分の親が認知症になった時に親を愛することができる？ 許すことができる？

家族も心身ともに不安定になる。

認知症患者さん、認知症患者さんをもつ家族の両方のサポートが必要

■認知症患者さんと家族のこれからの人生に必要な事

自己肯定感；自らの価値や存在意義を肯定できる感情、自己信頼

「自分は大切な存在だ」「自分は生きる価値のある存在なんだ」

「自分は必要とされている存在なんだ」「自分はここにいてもいいんだ」

ありのままの自分をこのままで良いと思える感覚

患者さんや家族の考えていること、感じることを、やっていることありのままに話しをしてもらう

→安心安全の環境をつくる

自由に話せる、聴いてもらえる、怒られない、非難されない、尊重される

共感される、認めてもらえる、失敗を許される

多職種連携研修 ケース検討会

未来志向型

日 時: 平成 28 年 2 月 13 日(土) 14:00～16:30

場 所: 名張市防災センター2階 (市役所隣)

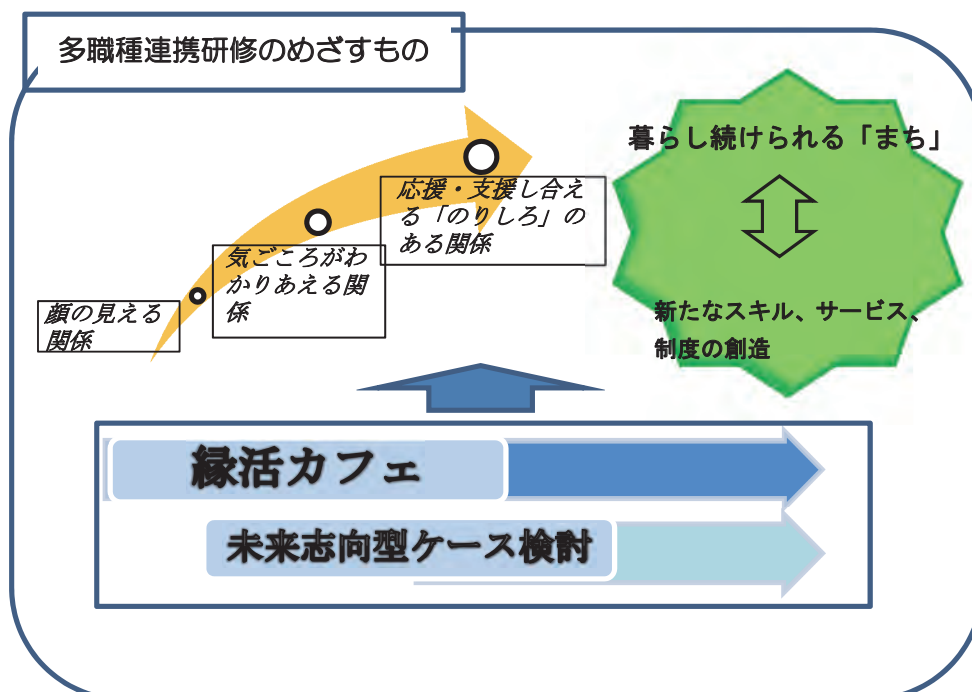
対 象: 医療保健福祉関係職員、民生委員児童委員など

テーマ: 「人生の最終段階におけるケア」



内 容: 未来志向型ケース検討(グループワーク)

コーディネーター 名張市立病院 内科医師 原田 直樹 先生



裏面の様式で、2月9日(火曜日)までにお申込みください。

申込み・問合せ

名張市在宅医療支援センター

電話 0595-48-7840 fax 0595-48-7841

平成 27 年度

未来志向型

第3回多職種連携研修 ケース検討会

日 時 :平成 28 年2月 13 日(土)14:00～16:30

コーディネーター:名張市立病院 総合診療科医師 原田 直樹先生

【タイムスケジュール】

14:00～ あいさつ

オリエンテーション

14:15～14:30 ミニミニレクチャー 「人生の最終段階におけるケア」

講師:名張市立病院 総合診療科医師 大屋 正樹先生



14:30～14:45 事例紹介

「在宅での最後の時間を希望する本人・家族の事例」

14:45～15:30 グループワーク

・ケアにおけるよかったこと、悪かったこと。

・どのような介入方法があるのか(理想と現実)。

・だれがかかわるのか。

15:30～16:00 全体共有

16:00～16:25 全体ふりかえり

16:25～16:30 アンケート記入

お疲れさまでした。記入いただいたアンケート・事例・名札を係員に戻してお帰りください。Good luck !

第1回 医療介護福祉フェスタ

日時 平成27年11月29日(日) 13:00~16:00

場所 名張市武道交流館 いきいき (名張市蔵持町里2928)



参加無料
申込み不要



13:00~14:00、15:30~16:00

展示 在宅ケアに関するパネル展示

展示・体験 介護機器の展示と体験

販売 福祉事業所の
パン等の販売



**キッズ
コーナー**

輪投げ、ガチャつかみ

~先着50名に
お菓子進呈~



14:00~14:35

**寸劇「在宅ケアチーム
こんなことができるんです!」**

お医者さん、歯医者さん、
薬剤師さんが、その役で出ます!
もちろんケアマネさん、看護師さん、
Ptさん、ヘルパーさんも!

14:45~15:30

講演

「みんなですすめる在宅ケア」

講師 名賀医師会担当理事
大淵信幸先生

寸劇・講演参加者に

**「2016年版
ゆうみカレンダー」進呈**

《先着200名》



主催

名張市・名賀医師会

後援

伊賀歯科医師会、伊賀薬剤師会
名張市訪問看護ステーション連絡協議会
名張伊賀地域訪問リハビリテーション連絡会

問合せ

名張市地域包括
支援センター

☎0595-63-7833

名張市在宅医療
支援センター

☎0595-48-7840

介護支援専門員調査結果(平成27年10月給付管理分)

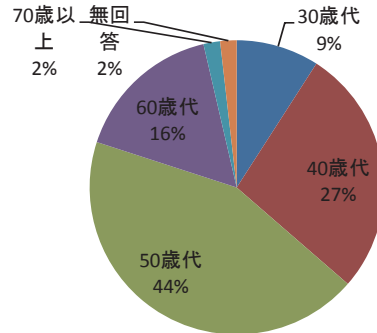
目的:在宅の介護サービス利用者の医療に関するサービスの利用実態や介護支援専門員の医療との連携状況等を把握するとともに、課題整理することから在宅医療の推進及び医療介護連携を図っていく。

回収率

配布数	67
回収数	55
回収率	82.1%

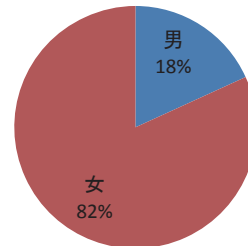
年齢

	人数
30歳代	5
40歳代	15
50歳代	24
60歳代	9
70歳以上	1
無回答	1
合 計	55



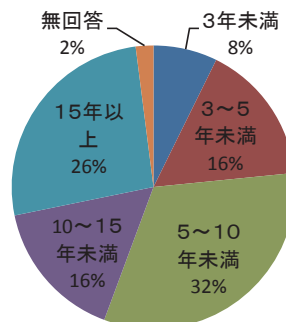
性別

	人数
男	10
女	45
合 計	55



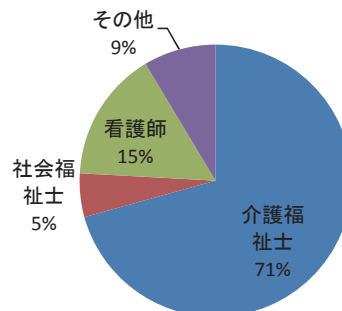
実務経験年数

	人数
3年未満	9
3～5年未満	8
5～10年未満	16
10～15年未満	8
15年以上	13
無回答	1
合 計	55



基礎資格(複数回答)

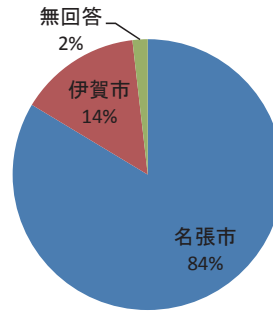
	人数
介護福祉士	41
社会福祉士	3
看護師	9
その他	5
合計	58



介護支援専門員調査結果(平成27年10月給付管理分)

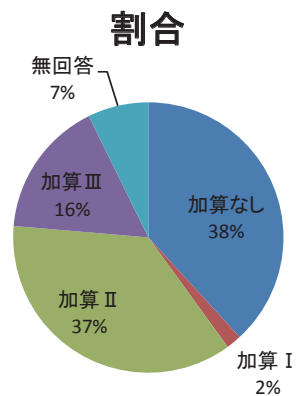
事業所の所在地

	人数
名張市	46
伊賀市	8
無回答	1
合計	55



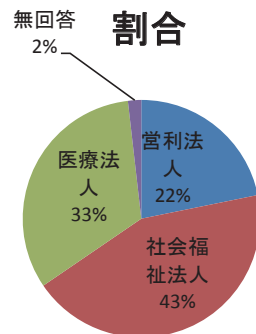
特定事業加算の算定状況

	人数
加算なし	21
加算Ⅰ	1
加算Ⅱ	20
加算Ⅲ	9
無回答	4
合計	55



事業所の法人格

	人数
営利法人	12
社会福祉法人	24
医療法人	18
無回答	1
合計	55



1. 給付管理件数

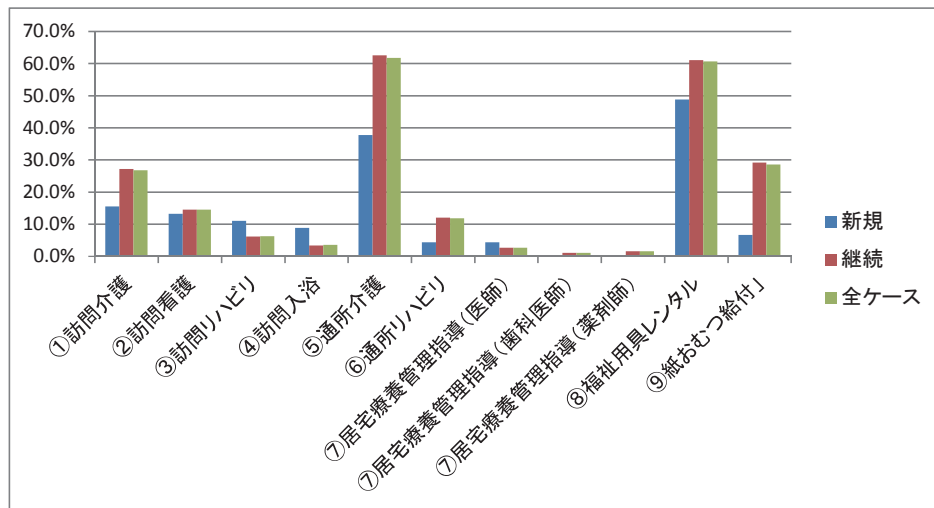
	総件数	介護支援専門員一人当たり件数
新規ケース	45	0.8
継続ケース	1,473	27.3
合計	1,518	28.1

無回答 1人

介護支援専門員調査結果(平成27年10月給付管理分)

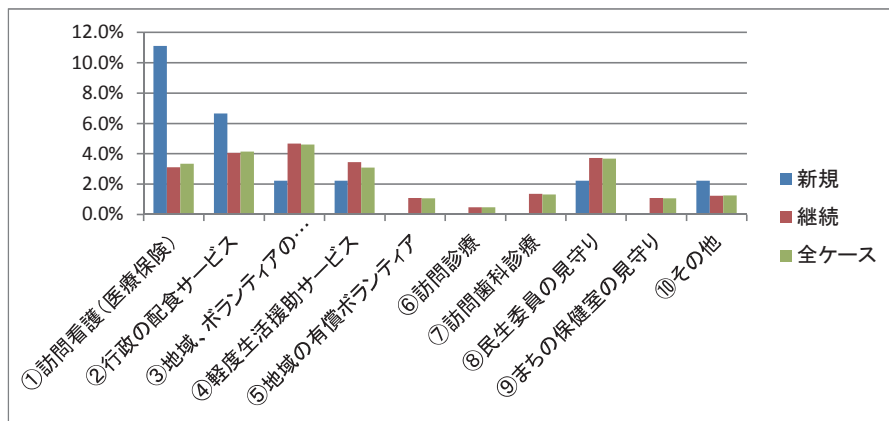
2. 介護保険サービスを利用した件数

	新規	対新規%	継続	対継続%	合計	対ケース%
①訪問介護	7	15.6%	401	27.2%	408	26.9%
②訪問看護	6	13.3%	215	14.6%	221	14.6%
③訪問リハビリ	5	11.1%	91	6.2%	96	6.3%
④訪問入浴	4	8.9%	51	3.5%	55	3.6%
⑤通所介護	17	37.8%	922	62.6%	939	61.9%
⑥通所リハビリ	2	4.4%	178	12.1%	180	11.9%
⑦居宅療養管理指導(医師)	2	4.4%	40	2.7%	42	2.8%
⑦居宅療養管理指導(歯科医師)	0	0.0%	17	1.2%	17	1.1%
⑦居宅療養管理指導(薬剤師)	0	0.0%	24	1.6%	24	1.6%
⑧福祉用具レンタル	22	48.9%	900	61.1%	922	60.7%
⑨紙おむつ給付	3	6.7%	431	29.3%	434	28.6%



3. 介護保険サービス以外のサービスを利用した件数

	新規	対新規%	継続	対継続%	合計	対ケース%
①訪問看護(医療保険)	5	11.1%	46	3.1%	51	3.4%
②行政の配食サービス	3	6.7%	60	4.1%	63	4.2%
③地域、ボランティアの配食サービス	1	2.2%	69	4.7%	70	4.6%
④軽度生活援助サービス	1	2.2%	51	3.5%	47	3.1%
⑤地域の有償ボランティア	0	0.0%	16	1.1%	16	1.1%
⑥訪問診療	0	0.0%	7	0.5%	7	0.5%
⑦訪問歯科診療	0	0.0%	20	1.4%	20	1.3%
⑧民生委員の見守り	1	2.2%	55	3.7%	56	3.7%
⑨まちの保健室の見守り	0	0.0%	16	1.1%	16	1.1%
⑩その他	1	2.2%	18	1.2%	19	1.3%



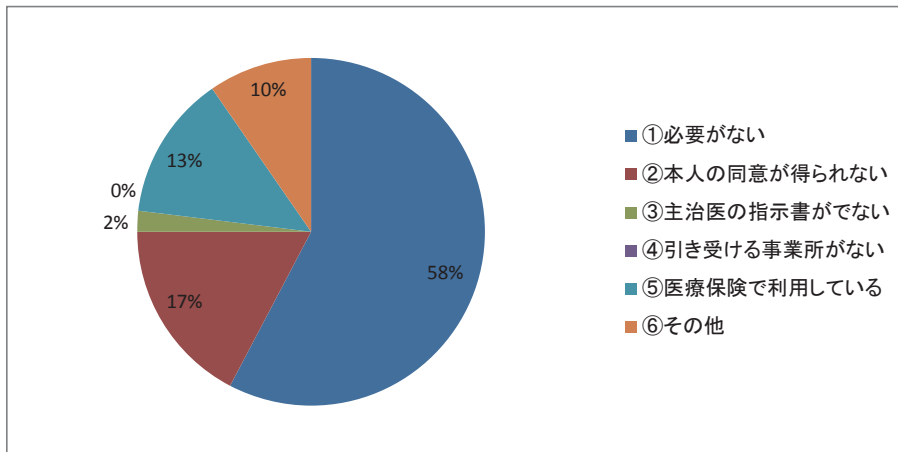
介護支援専門員調査結果(平成27年10月給付管理分)

4. 医療系サービスが入っていない理由(複数回答)

(1) 訪問看護

	回答数	割合
①必要がない	30	57.7%
②本人の同意が得られない	9	17.3%
③主治医の指示書がでない	1	1.9%
④引き受ける事業所がない	0	0.0%
⑤医療保険で利用している	7	13.5%
⑥その他	5	9.6%
合 計	52	100.0%

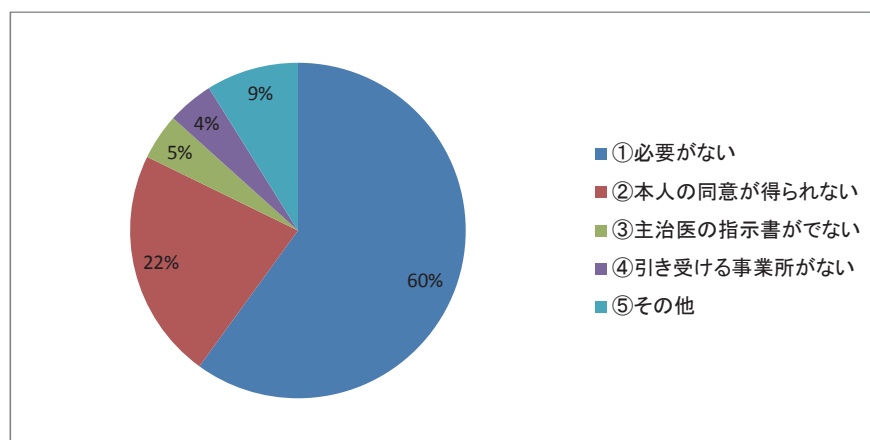
無回答:20人



(2) 訪問リハビリ

	回答数	割合
①必要がない	27	60.0%
②本人の同意が得られない	10	22.2%
③主治医の指示書がでない	2	4.4%
④引き受ける事業所がない	2	4.4%
⑤その他	4	8.9%
合 計	45	100.0%

無回答:19人

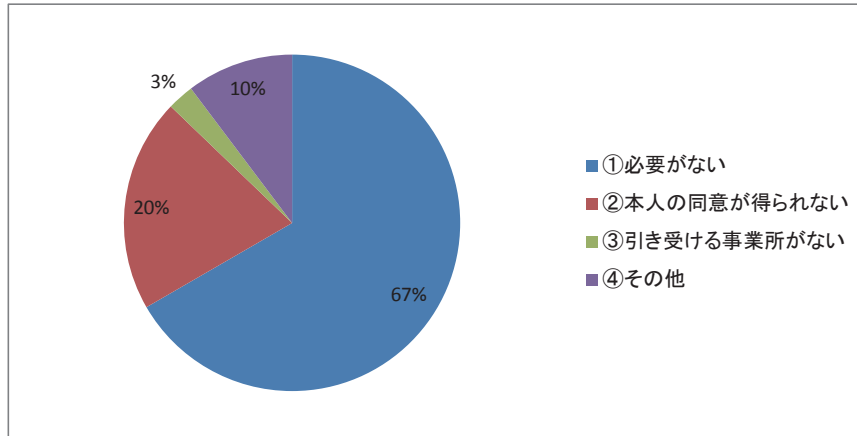


介護支援専門員調査結果(平成27年10月給付管理分)

(3)通所リハビリ

	回答数	割合
①必要がない	26	66.7%
②本人の同意が得られない	8	20.5%
③引き受ける事業所がない	1	2.6%
④その他	4	10.3%
合 計	39	100.0%

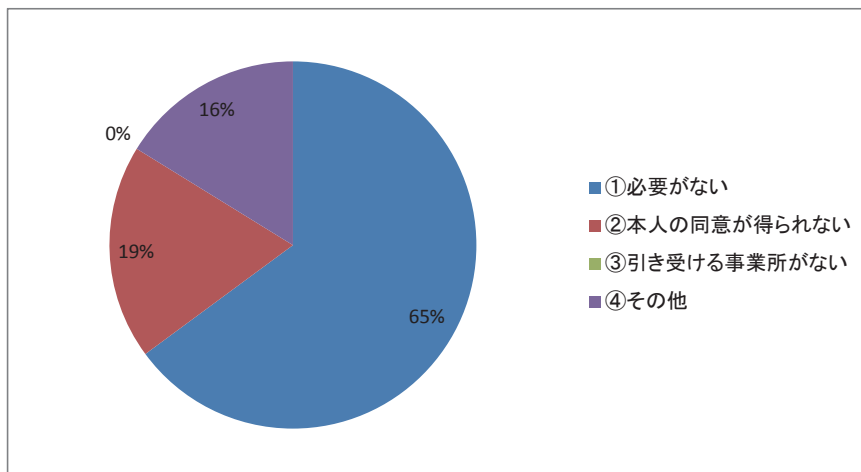
無回答:21人



(4)居宅療養管理指導

	回答数	割合
①必要がない	24	64.9%
②本人の同意が得られない	7	18.9%
③引き受ける事業所がない	0	0.0%
④その他	6	16.2%
合 計	37	100.0%

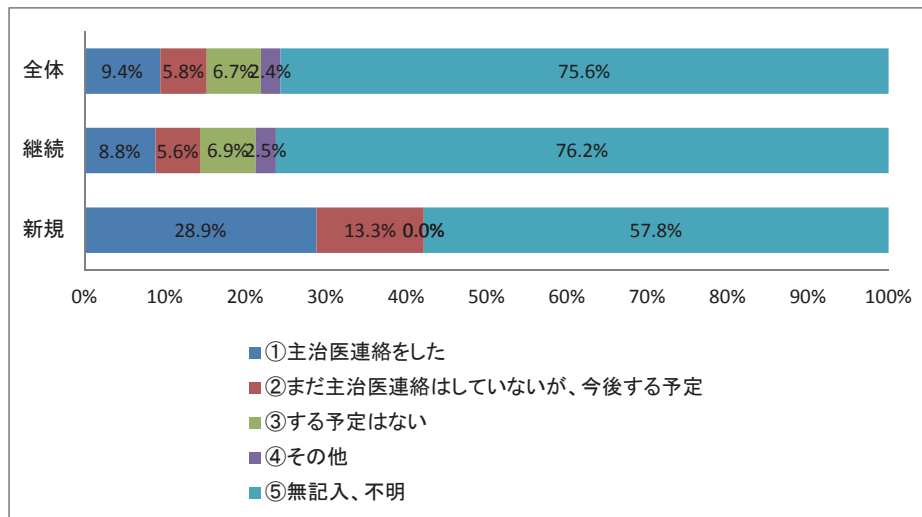
無回答:21人



介護支援専門員調査結果(平成27年10月給付管理分)

5. 主治医連絡の状況

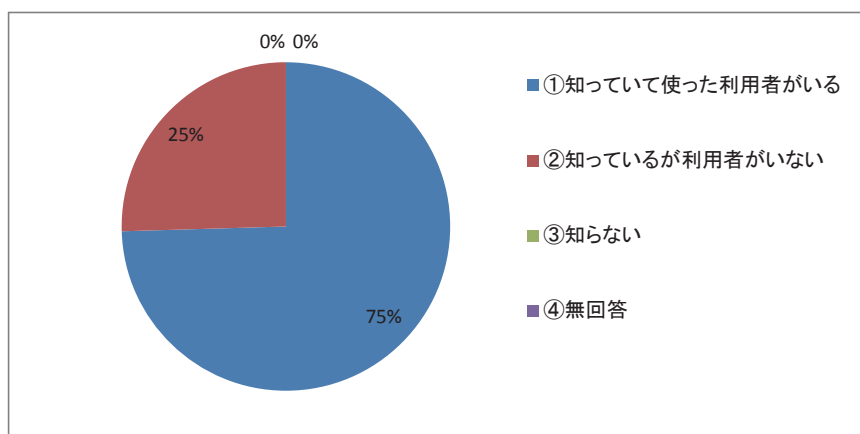
	新規	対新規%	継続	対継続%	合計	対ケース%
①主治医連絡をした	13	28.9%	130	8.8%	143	9.4%
②まだ主治医連絡はしていないが、今後する予定	6	13.3%	82	5.6%	88	5.8%
③する予定はない	0	0.0%	102	6.9%	102	6.7%
④その他	0	0.0%	37	2.5%	37	2.4%
⑤無記入、不明	26	57.8%	1,122	76.2%	1,148	75.6%
合計	45	100.0%	1,473	100.0%	1,518	100.0%



6. 医療サービス等の利用状況など

(1) 訪問歯科診療

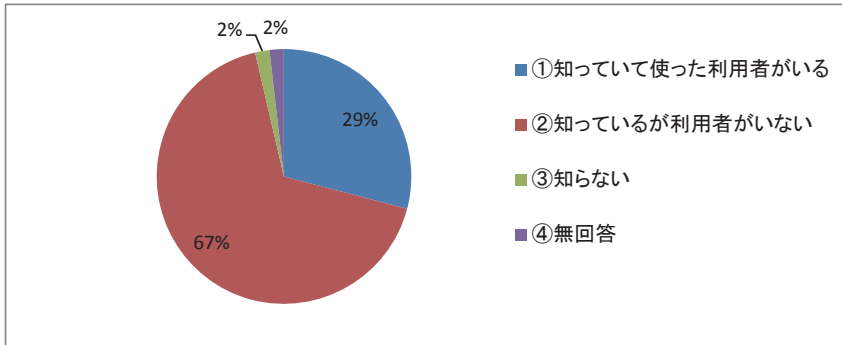
	回答数	割合
①知っていて使った利用者がいる	41	74.5%
②知っているが利用者がいない	14	25.5%
③知らない	0	0.0%
④無回答	0	0.0%
合計	55	100.0%



介護支援専門員調査結果(平成27年10月給付管理分)

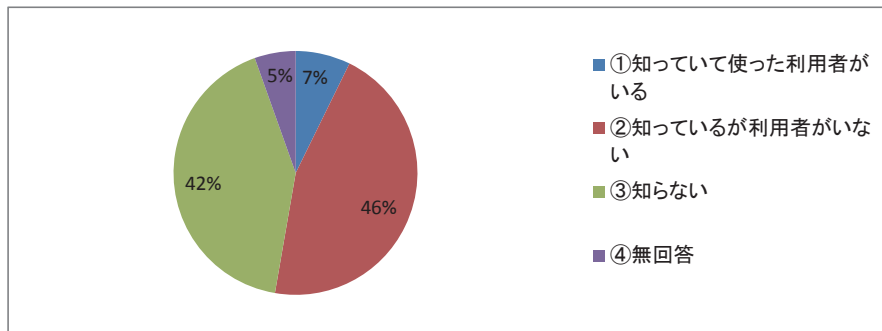
(2)訪問薬剤管理指導

	回答数	割合
①知っている使った利用者がいる	16	29.1%
②知っているが利用者がいない	37	67.3%
③知らない	1	1.8%
④無回答	1	1.8%
合 計	55	100.0%



(3)在宅用医薬材料小分け事業

	回答数	割合
①知っている使った利用者がいる	4	7.3%
②知っているが利用者がいない	25	45.5%
③知らない	23	41.8%
④無回答	3	5.5%
合 計	55	100.0%

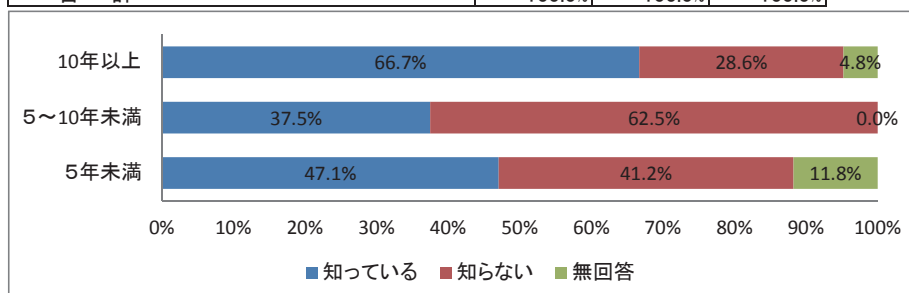


【経験年数別回答数】

	5年未満	5～10年未満	10年以上
①知っている使った利用者がいる	8	6	14
②知っているが利用者がいない	7	10	6
③知らない	2		1
④無回答			
合 計	17	16	21

【経験年数別回答割合】

	5年未満	5～10年未満	10年以上
知っている	47.1%	37.5%	66.7%
知らない	41.2%	62.5%	28.6%
無回答	11.8%	0.0%	4.8%
合 計	100.0%	100.0%	100.0%



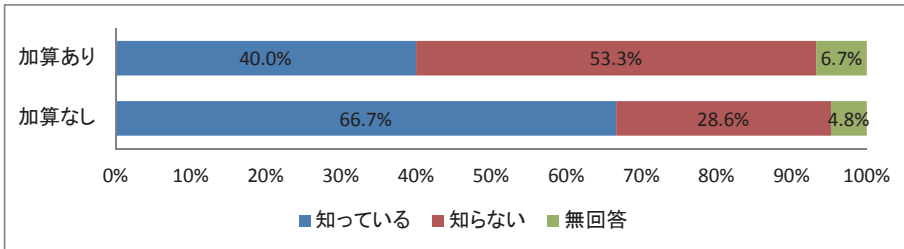
介護支援専門員調査結果(平成27年10月給付管理分)

【特定事業所加算の有無別回答数】

	加算なし	加算あり
①知っている使った利用者がいる	14	12
②知っているが利用者がいない		
③知らない	6	16
④無回答	1	2
合 計	21	30

【特定事業所加算の有無別回答割合】

	加算なし	加算あり
知っている	66.7%	40.0%
知らない	28.6%	53.3%
無回答	4.8%	6.7%
合 計	100.0%	100.0%

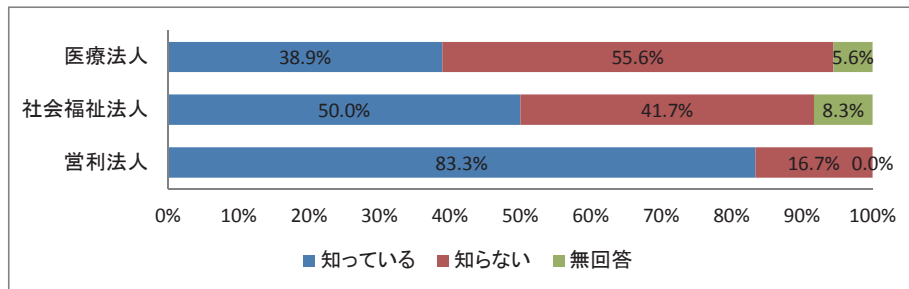


【法人種類別回答数】

	営利法人	社会福祉法人	医療法人
①知っている使った利用者がいる	10	12	7
②知っているが利用者がいない			
③知らない	2	10	10
④無回答	0	2	1
合 計	12	24	18

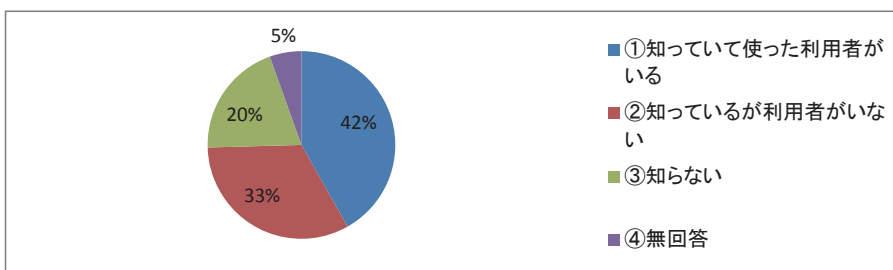
【法人種類別回答割合】

	営利法人	社会福祉法人	医療法人
知っている	83.3%	50.0%	38.9%
知らない	16.7%	41.7%	55.6%
無回答	0.0%	8.3%	5.6%
合 計	100.0%	100.0%	100.0%



(4)在宅医療救急システム

	回答数	割合
①知っている使った利用者がいる	23	41.8%
②知っているが利用者がいない	18	32.7%
③知らない	11	20.0%
④無回答	3	5.5%
合 計	55	100.0%



介護支援専門員調査結果(平成27年10月給付管理分)

7. ケアプランを作成する上でこころがけていること(複数回答)

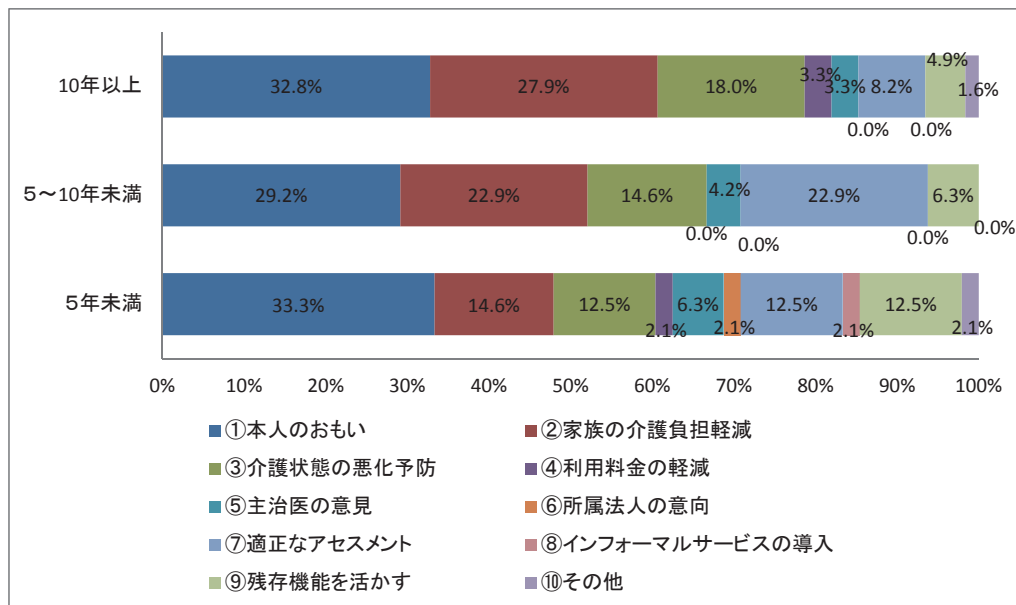
	回答数	割合	無回答:1人
①本人のおもい	51	32.7%	
②家族の介護負担軽減	36	23.1%	
③介護状態の悪化予防	24	15.4%	
④利用料金の軽減	3	1.9%	
⑤主治医の意見	3	1.9%	
⑥所属法人の意向	1	0.6%	
⑦適正なアセスメント	23	14.7%	
⑧インフォーマルサービスの導入	1	0.6%	
⑨残存機能を活かす	12	7.7%	
⑩その他	2	1.3%	
合 計	156	100.0%	

【経験年数別回答数】

	5年未満	5～10年未満	10年以上
①本人のおもい	16	14	20
②家族の介護負担軽減	7	11	17
③介護状態の悪化予防	6	7	11
④利用料金の軽減	1	0	2
⑤主治医の意見	3	2	2
⑥所属法人の意向	1	0	0
⑦適正なアセスメント	6	11	5
⑧インフォーマルサービスの導入	1	0	0
⑨残存機能を活かす	6	3	3
⑩その他	1	0	1
合 計	48	48	61

【経験年数別回答割合】

	5年未満	5～10年未満	10年以上
①本人のおもい	33.3%	29.2%	32.8%
②家族の介護負担軽減	14.6%	22.9%	27.9%
③介護状態の悪化予防	12.5%	14.6%	18.0%
④利用料金の軽減	2.1%	0.0%	3.3%
⑤主治医の意見	6.3%	4.2%	3.3%
⑥所属法人の意向	2.1%	0.0%	0.0%
⑦適正なアセスメント	12.5%	22.9%	8.2%
⑧インフォーマルサービスの導入	2.1%	0.0%	0.0%
⑨残存機能を活かす	12.5%	6.3%	4.9%
⑩その他	2.1%	0.0%	1.6%
合 計	100.0%	100.0%	100.0%



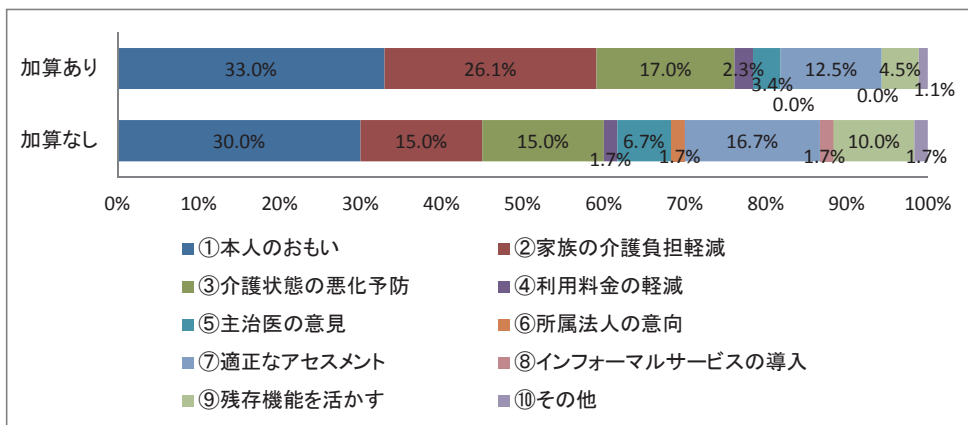
介護支援専門員調査結果(平成27年10月給付管理分)

【特定事業所加算の有無別回答数】

	加算なし	加算あり	無回答
①本人のおもい	18	29	1
②家族の介護負担軽減	9	23	
③介護状態の悪化予防	9	15	
④利用料金の軽減	1	2	
⑤主治医の意見	4	3	
⑥所属法人の意向	1	0	
⑦適正なアセスメント	10	11	
⑧インフォーマルサービスの導入	1	0	
⑨残存機能を活かす	6	4	
⑩その他	1	1	
合 計	60	88	

【特定事業所加算の有無別回答割合】

	加算なし	加算あり
①本人のおもい	30.0%	33.0%
②家族の介護負担軽減	15.0%	26.1%
③介護状態の悪化予防	15.0%	17.0%
④利用料金の軽減	1.7%	2.3%
⑤主治医の意見	6.7%	3.4%
⑥所属法人の意向	1.7%	0.0%
⑦適正なアセスメント	16.7%	12.5%
⑧インフォーマルサービスの導入	1.7%	0.0%
⑨残存機能を活かす	10.0%	4.5%
⑩その他	1.7%	1.1%
合 計	100.0%	100.0%



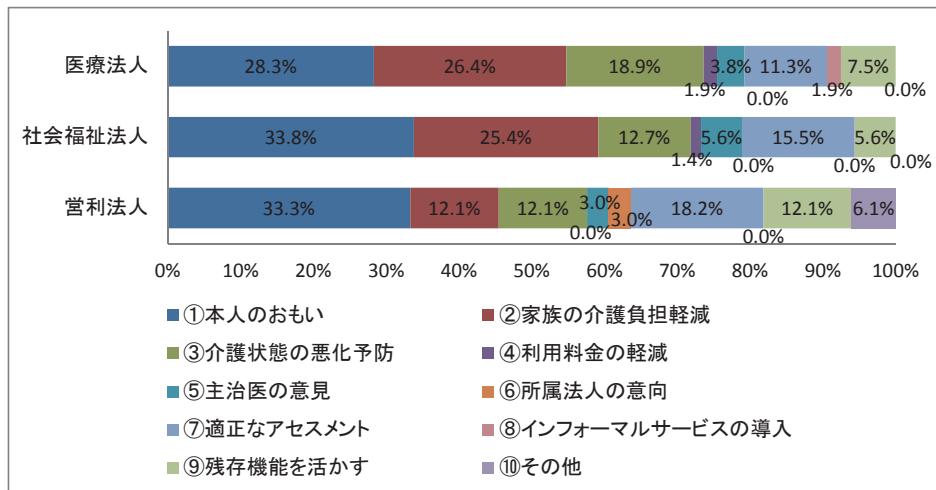
【法人種類別回答数】

	営利法人	社会福祉法人	医療法人	無回答
①本人のおもい	11	24	15	1
②家族の介護負担軽減	4	18	14	
③介護状態の悪化予防	4	9	10	
④利用料金の軽減	0	1	1	
⑤主治医の意見	1	4	2	
⑥所属法人の意向	1	0	0	
⑦適正なアセスメント	6	11	6	
⑧インフォーマルサービスの導入	0	0	1	
⑨残存機能を活かす	4	4	4	
⑩その他	2	0	0	
合 計	33	71	53	

【法人種類別回答割合】

	営利法人	社会福祉法人	医療法人
①本人のおもい	33.3%	33.8%	28.3%
②家族の介護負担軽減	12.1%	25.4%	26.4%
③介護状態の悪化予防	12.1%	12.7%	18.9%
④利用料金の軽減	0.0%	1.4%	1.9%
⑤主治医の意見	3.0%	5.6%	3.8%
⑥所属法人の意向	3.0%	0.0%	0.0%
⑦適正なアセスメント	18.2%	15.5%	11.3%
⑧インフォーマルサービスの導入	0.0%	0.0%	1.9%
⑨残存機能を活かす	12.1%	5.6%	7.5%
⑩その他	6.1%	0.0%	0.0%
合 計	100.0%	100.0%	100.0%

介護支援専門員調査結果(平成27年10月給付管理分)



8. 介護支援専門員としての満足度

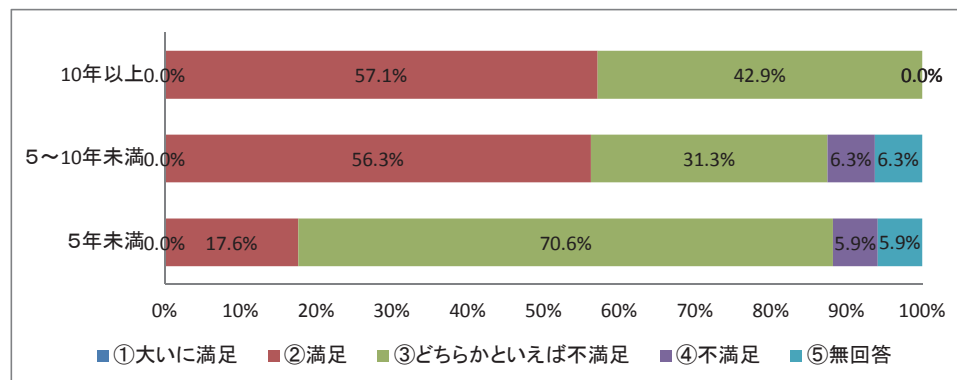
	回答数	割合
①大いに満足	0	0.0%
②満足	25	45.5%
③どちらかといえば不満足	26	47.3%
④不満足	2	3.6%
⑤無回答	2	3.6%
合 計	55	100.0%

【経験年数別回答数】

	5年未満	5～10年未満	10年以上
①大いに満足	0	0	0
②満足	3	9	12
③どちらかといえば不満足	12	5	9
④不満足	1	1	0
⑤無回答	1	1	0
合 計	17	16	21

【経験年数別回答割合】

	5年未満	5～10年未満	10年以上
①大いに満足	0.0%	0.0%	0.0%
②満足	17.6%	56.3%	57.1%
③どちらかといえば不満足	70.6%	31.3%	42.9%
④不満足	5.9%	6.3%	0.0%
⑤無回答	5.9%	6.3%	0.0%
合 計	100.0%	100.0%	100.0%



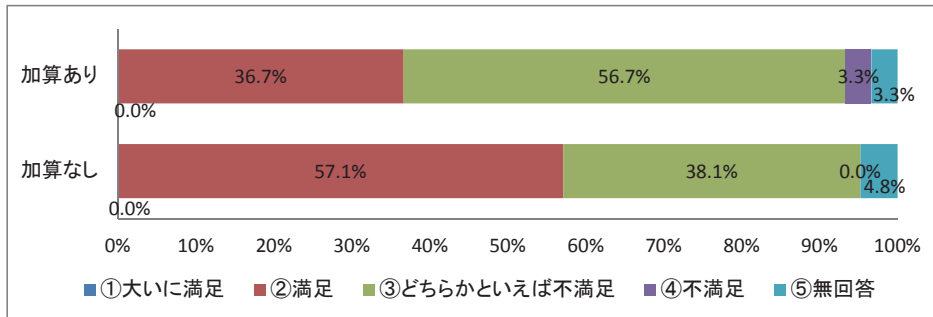
介護支援専門員調査結果(平成27年10月給付管理分)

【特定事業所加算の有無別回答数】

	加算なし	加算あり
①大いに満足	0	0
②満足	12	11
③どちらかといえば不満足	8	17
④不満足	0	1
⑤無回答	1	1
合 計	21	30

【特定事業所加算の有無別回答割合】

	加算なし	加算あり
①大いに満足	0.0%	0.0%
②満足	57.1%	36.7%
③どちらかといえば不満足	38.1%	56.7%
④不満足	0.0%	3.3%
⑤無回答	4.8%	3.3%
合 計	100.0%	100.0%

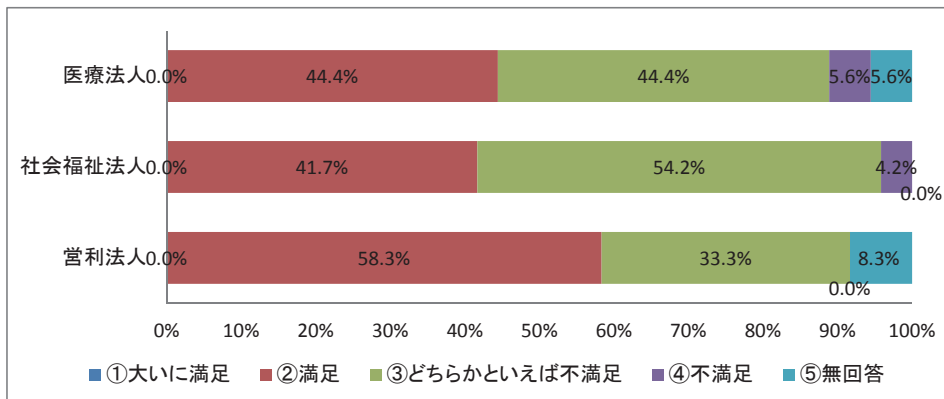


【法人種類別回答数】

	営利法人	社会福祉法人	医療法人
①大いに満足	0	0	0
②満足	7	10	8
③どちらかといえば不満足	4	13	8
④不満足	0	1	1
⑤無回答	1	0	1
合 計	12	24	18

【法人種類別回答割合】

	営利法人	社会福祉法人	医療法人
①大いに満足	0.0%	0.0%	0.0%
②満足	58.3%	41.7%	44.4%
③どちらかといえば不満足	33.3%	54.2%	44.4%
④不満足	0.0%	4.2%	5.6%
⑤無回答	8.3%	0.0%	5.6%
合 計	100.0%	100.0%	100.0%



介護支援専門員調査結果(平成27年10月給付管理分)

9. 介護支援専門員としての負担感

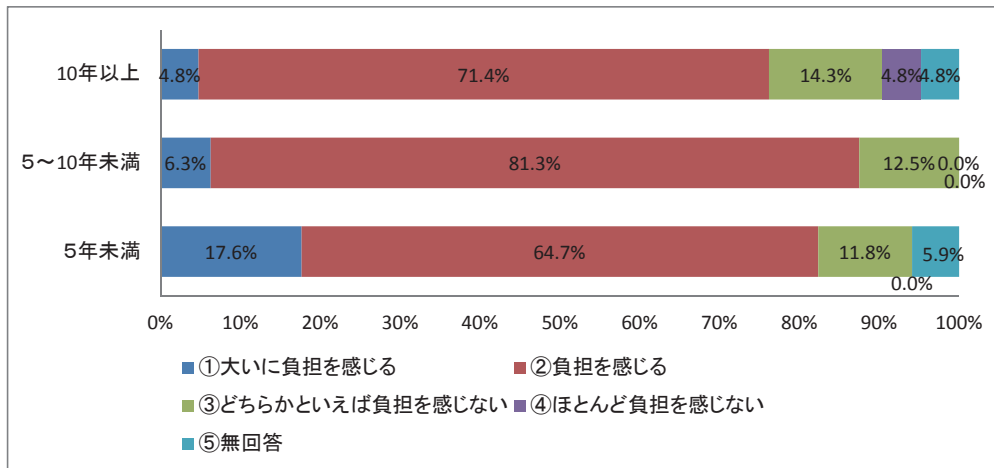
	回答数	割合
①大いに負担を感じる	6	10.9%
②負担を感じる	39	70.9%
③どちらかといえば負担を感じない	7	12.7%
④ほとんど負担を感じない	1	1.8%
⑤無回答	2	3.6%
合 計	55	100.0%

【経験年数別回答数】

	5年未満	5～10年未満	10年以上
①大いに負担を感じる	3	1	1
②負担を感じる	11	13	15
③どちらかといえば負担を感じない	2	2	3
④ほとんど負担を感じない	0	0	1
⑤無回答	1	0	1
合 計	17	16	21

【経験年数別回答割合】

	5年未満	5～10年未満	10年以上
①大いに負担を感じる	17.6%	6.3%	4.8%
②負担を感じる	64.7%	81.3%	71.4%
③どちらかといえば負担を感じない	11.8%	12.5%	14.3%
④ほとんど負担を感じない	0.0%	0.0%	4.8%
⑤無回答	5.9%	0.0%	4.8%
合 計	100.0%	100.0%	100.0%



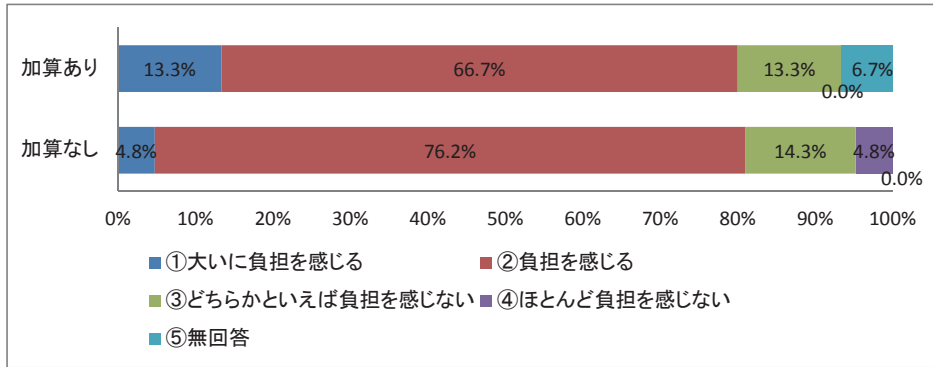
【特定事業所加算の有無別回答数】

	加算なし	加算あり
①大いに負担を感じる	1	4
②負担を感じる	16	20
③どちらかといえば負担を感じない	3	4
④ほとんど負担を感じない	1	0
⑤無回答	0	2
合 計	21	30

【特定事業所加算の有無別回答割合】

	加算なし	加算あり
①大いに負担を感じる	4.8%	13.3%
②負担を感じる	76.2%	66.7%
③どちらかといえば負担を感じない	14.3%	13.3%
④ほとんど負担を感じない	4.8%	0.0%
⑤無回答	0.0%	6.7%
合 計	100.0%	100.0%

介護支援専門員調査結果(平成27年10月給付管理分)

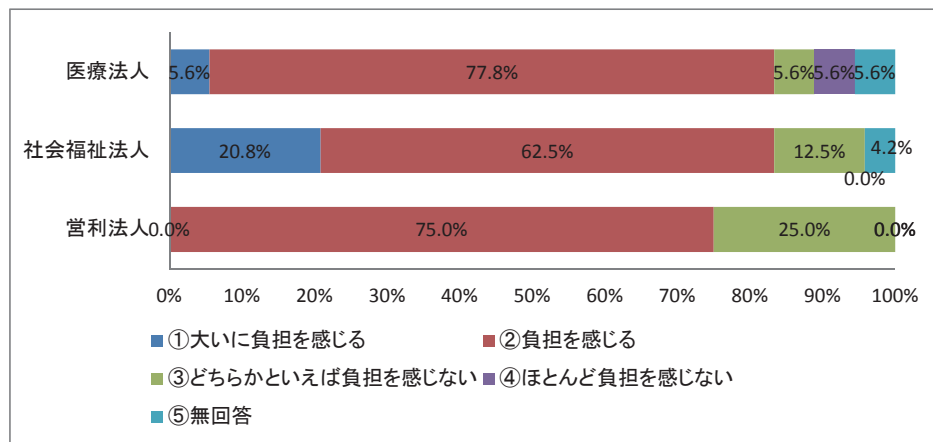


【法人種別別回答数】

	営利法人	社会福祉法人	医療法人
①大いに負担を感じる	0	5	1
②負担を感じる	9	15	14
③どちらかといえば負担を感じない	3	3	1
④ほとんど負担を感じない	0	0	1
⑤無回答	0	1	1
合 計	12	24	18

【法人種別別回答割合】

	営利法人	社会福祉法人	医療法人
①大いに負担を感じる	0.0%	20.8%	5.6%
②負担を感じる	75.0%	62.5%	77.8%
③どちらかといえば負担を感じない	25.0%	12.5%	5.6%
④ほとんど負担を感じない	0.0%	0.0%	5.6%
⑤無回答	0.0%	4.2%	5.6%
合 計	100.0%	100.0%	100.0%



平成27年度名張市在宅医療支援センター運営協議会委員名簿

平成28年3月1日現在

	所 属	氏 名	備 考
1	名賀医師会	矢倉 政則	会長
2	名賀医師会	東 明彦	副会長
3	名賀医師会	久保 将彦	副会長
4	名賀医師会	大淵 信幸	担当理事
5	名賀医師会	上坂 吉男	
6	名賀医師会	稲持 英樹	
7	名賀医師会	黒田 幹人	
8	名賀医師会	森岡 浩平	
9	伊賀歯科医師会	大林 敏	
10	伊賀薬剤師会	村上 博之	
11	訪問看護ステーション連絡会	藤井 真由美	名張訪問看護ステーション「ふれあい」
12	主任介護支援専門員会	前田 徳子	国津園 居宅介護支援事業所
13	名張市健康福祉部	菅生 治郎	健康福祉部長兼保健センター長
14	名張市子ども部	杉本 丈夫	子ども部長
15	名張市健康福祉部	田中 明子	地域包括支援センター長

平成27年度名張市在宅支援実務者会議構成員名簿

平成28年3月1日現在

	所 属	氏 名	備 考
1	名賀医師会	矢倉 政則	
2	名賀医師会	大淵 信幸	
3	名賀医師会	黒田 幹人	
4	伊賀歯科医師会	大林 敏	鴻之台歯科診療所
5	伊賀薬剤師会	村上 博之	ききょう薬局
6	訪問看護ステーション連絡会	藤井 真由美	名張訪問看護ステーション「ふれあい」
7	主任介護支援専門員会	前田 徳子	国津園 居宅介護支援事業所
8	主任介護支援専門員会	井口 恵美	在宅複合型施設 グリーントピア名張
9	名張伊賀地域訪問リハビリテーション連絡会	川本 猛	医療法人 寺田病院
10	相談支援専門員	大和 智理	社会福祉法人 名張育成会 の一まらいふ暖
11	寺田病院	福谷 尚和	地域医療連携室
12	名張市立病院	御前 秀和	内科医師
13	名張市立病院	裏南 菊代	看護部
14	名張市立病院	田邊 有紀	医事室
15	名張市地域包括支援センター	山崎 美穂	
16	名張市健康福祉部地域医療室	小泉 美紀子	
17	名賀医師会	東 明彦	オブザーバー
18	名賀医師会	上坂 太祐	オブザーバー
19	伊賀市立上野総合市民病院 地域医療連携室	青山 美佐子	オブザーバー
20	岡波総合病院 看護部	中 滉子	オブザーバー
21	上野病院 地域医療連携部	中山 滋美	オブザーバー

名張市在宅医療支援センター 沿革

年	月	日	概 要
平成 21	4	27	・第 1 回地域医療（ケア）整備検討委員会開催 23 年 3 月末までに 同検討委員会 18 回開催
平成 22	5	17	・第 1 回基本情報作成部会開催 同年度内に 4 回開催
	5	24	・第 1 回医療関係部会開催 同年度内に 3 回開催
	6	14	・第 1 回医療機関ガイドブック・マップ作成部会開催 同年度内に 5 回開催
平成 23	3	31	・名張市在宅医療支援センターを保健センター 2 階倉庫改修整備する。
	4	1	・名張市在宅医療支援センター開所 名張市在宅医療支援センターの運営を名張市は名賀医師会に委託（名張市は三重県地域医療再生事業補助金交付をうける。） ・名張市在宅医療支援センター運営協議会規約及び名張市在宅支援実務者会議会則制定 ・職員 1 名配置（社会福祉士）
平成 24	4	1	・職員体制 2 名となる。（社会福祉士 1 名、保健師 1 名）
	4	1	・名賀医師会が厚生労働省から平成 24 年度在宅医療連携拠点事業の委託をうける。
平成 25	4	1	・名張市在宅医療支援センターの運営を名張市は名賀医師会に委託（名張市は三重県地域医療再生事業補助金交付をうける。）
	10	1	・在宅医療救急システム開始
平成 26	4	1	・名張市在宅医療支援センターの運営を名張市は名賀医師会に委託（名張市は三重県地域医療再生事業補助金交付をうける。） ・職員体制変更、保健師 1 名、事務 1 名となる。
平成 27	4	1	・名張市在宅医療支援センターの運営を名張市は名賀医師会に委託（名張市は介護保険 地域支援事業 医療介護連携事業として位置付ける。） ・名賀医師会が三重県から「かかりつけ医による地域医療支援プログラム研究開発事業」を受託。これにより『よくバリ青春体操』を開発。 ・『第 1 回医療介護福祉フェスタ』を名賀医師会と名張市共催で開催。



出典：三菱UFJリサーチ&コンサルティング「＜地域包括ケア研究会＞地域包括ケアシステムと地域マネジメント」（地域包括ケアシステム構築に向けた制度及びサービスのあり方に関する研究事業）、平成27年度厚生労働省老人保健健康増進等事業、2016年

平成27年度名張市在宅医療支援センター運営報告

平成29年1月発行

名賀医師会 名張市在宅医療支援センター

〒518-0721 三重県名張市朝日町1361-4番地

電話番号 0595-48-7840

ファックス番号 0595-48-7841